INAX

Shower toilet

取扱説明書

保証書付
（別添）

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

シャワートイレ 2820タイプ

アメージュMシリーズ
アメージュGシリーズ
リトイレシリーズ



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

各部の名称

《各部の名称》

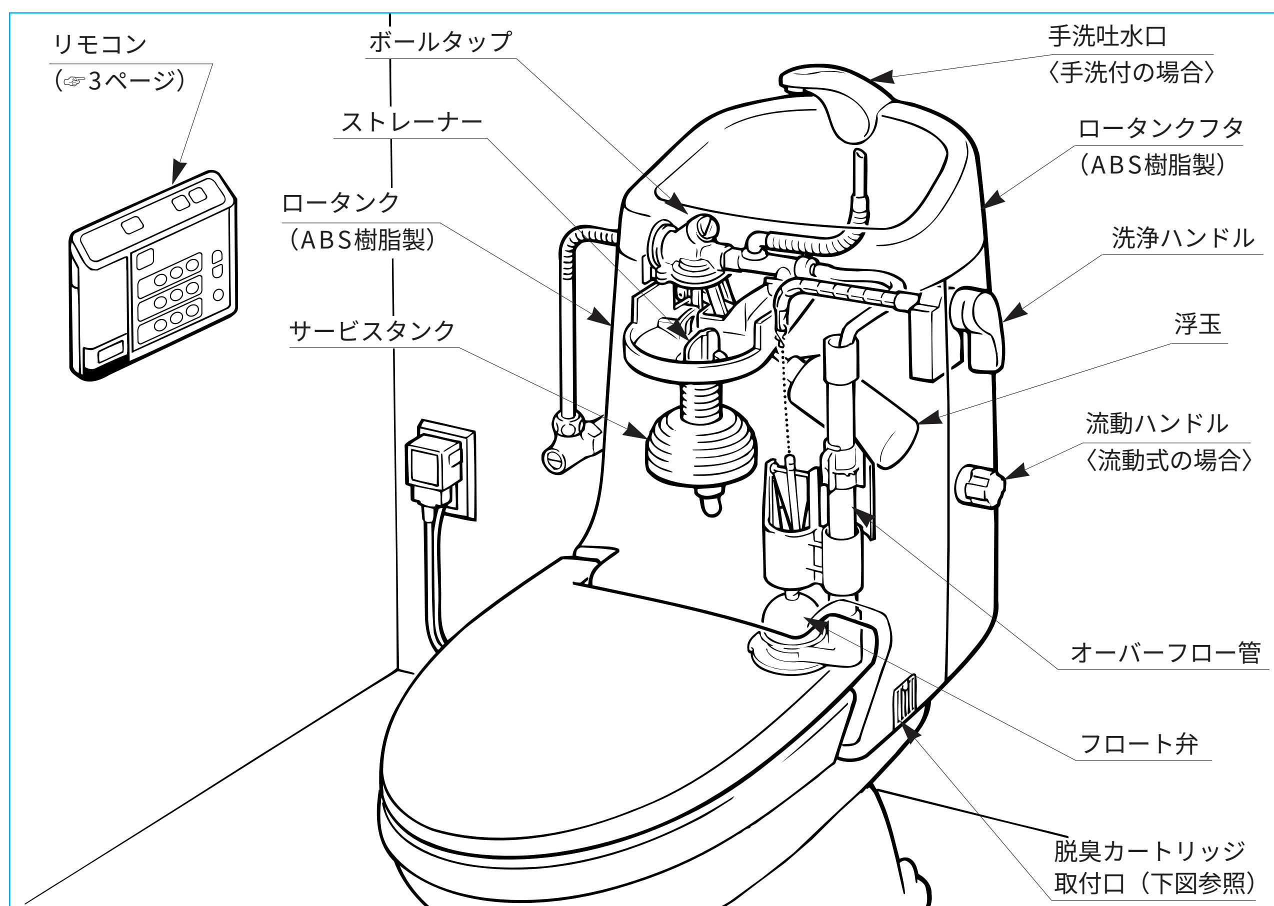


※ 操作は、リモコン操作のみになります。

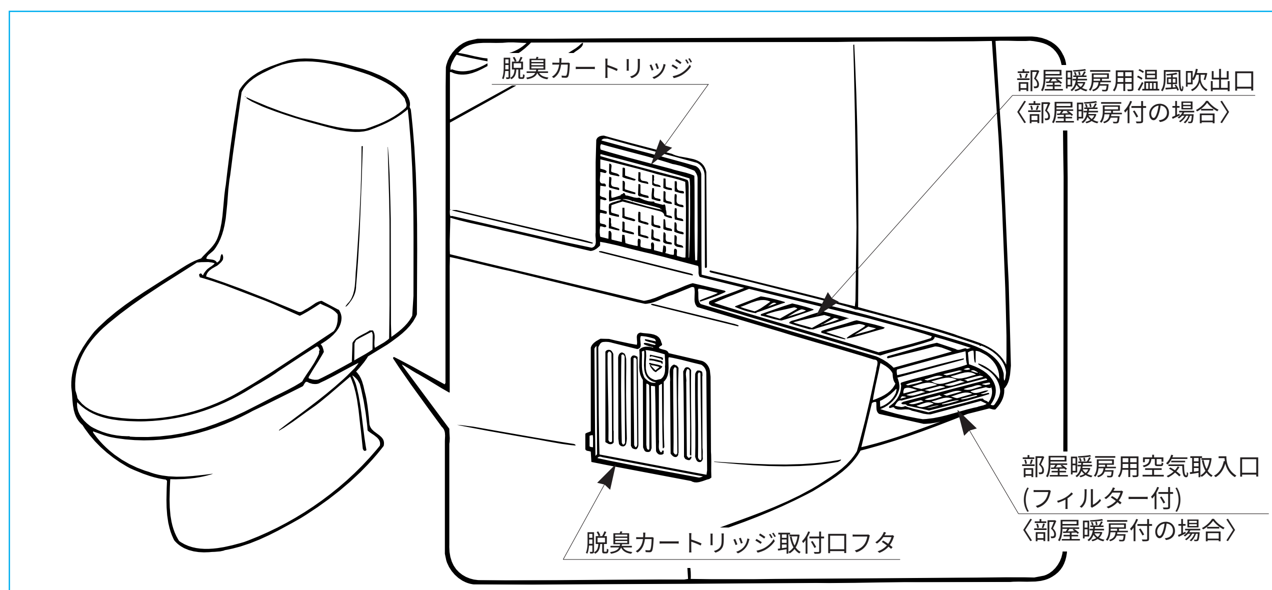
※ 上図は、手洗付の場合です。

※ 人体検知センサーにより、人が便器に近づいたり、離れたりするのを検知し、便座と便フタを自動で開閉します。

■ロータンク内部



■ロータンク側面部



《操作部の名称とはたらき》

■リモコン

副操作部

ノズルそうじ
ノズルの掃除に使用します。
(☞17ページ)

暖房入/切 (部屋暖房付)
部屋を暖房します。
(☞19ページ)

温水
温水温度を調節します。
(☞14ページ)

節電
セット後6時間節電します。
節電は毎日繰り返されます。
(☞21ページ)

便座
暖房便座の温度を調節します。(☞13ページ)

ノンタッチ洗浄
便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。
(☞18ページ)

冷込防止 (部屋暖房付)
冬期部屋が冷込むと自動的に暖房します。(☞19ページ)

ノンタッチ開閉 (電動開閉付)
人体を検知して自動的に便フタを開閉します。
(☞20ページ)

時・分
時計の時刻を合わせるときに使用します。(☞14ページ)

セット
停電したときや漏電保護プラグを抜いたときに使用します。(☞21ページ)

暖房 (部屋暖房付)
部屋暖房の温度を調節します。(☞19ページ)

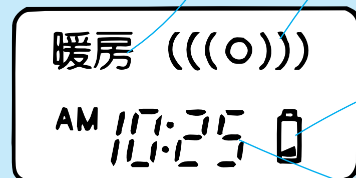
暖房 入/切
自動 脱臭
ノズル そうじ
温水
低
高
◀切 入▶●
節電
便座
ノンタッチ洗浄
低
切
高
冷込防止
●暖房
ノンタッチ開閉
低
高
時● 分●
セット

全体図



液晶表示部

暖房表示 (部屋暖房付)
部屋暖房機能が「入」状態のときに表示します。
(☞19ページ)



※上記の図は、すべてを表示した場合の例です。



信号送信マーク
リモコンが信号を送信するときに表示します。

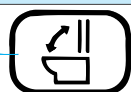
電池マーク
電池の寿命が近づくと表示します。(☞24ページ)

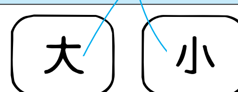
時刻表示

操作部

便座開/閉(電動開閉付)
便座を開閉するときに使用します。(☞20ページ)

流す
便器内洗浄をするときに使用します。(☞18ページ)


便座 開/閉

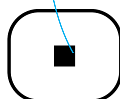


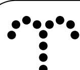
流す

止
●おしり●ビデ●乾燥の動作が止まります。

おしり
おしりを洗うときに使用します。(☞15ページ)

ビデ(女性専用)
ビデ洗浄のときに使用します。(☞16ページ)


止


おしり
弱 中 強


ビデ
弱 中 強


乾燥
低 中 高

前
後
洗浄位置

入/切
ワイド洗浄

乾燥
ぬれた部分を乾かすときに使用します。(☞17ページ)

洗浄位置
洗浄位置を前後に調節します。(☞15ページ)

ワイド洗浄
ノズルが前後に揺動しながら洗います。もう一度押すと止まります。(☞16ページ)

安全上の注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ・・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ・・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

・・・・「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

・・・・「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

・・・・「分解してはいけません！」

・・・・「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」

・・・・「指示した場所に触れてはいけません！」

・・・・「火気を近づけてはいけません！」

・・・・「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

・・・・「アース線を接続しなさい！」

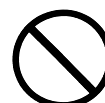
・・・・「漏電保護プラグをコンセントから抜きなさい！」

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



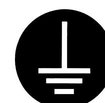
水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。



お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座ダイアルを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。

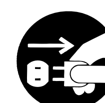


⚠注意

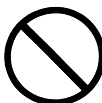
バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



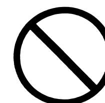
便座やタンクカバーが破損した場合、コンセントから漏電保護プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。



樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて火災・感電の原因となります。

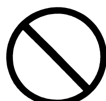


電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

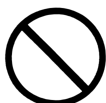


⚠注意

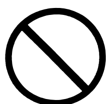
電源コードや漏電保護プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。



便フタやタンクカバーの上に乗らないでください。
※破損してケガをすることがあります。



交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。（部屋暖房付の場合）
※ヤケドの原因となります。



便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。



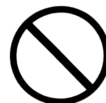
漏電保護プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の漏電保護プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショートして発火の原因となります。



お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、乾燥スイッチを「低」にしてご使用ください。
※高温での温風乾燥はヤケドの原因となります。



上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショート・発火の原因となります。



タンクカバーはＡＢＳ樹脂製です。
タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。
※火災の原因となります。



漏電保護プラグにほこりが付着したら必ずふき取ってください。
※火災・感電の原因となります。



特長

あらゆる機能を集結させて、快適なトイレ空間を追求するシャワートイレ2820タイプ。
このシャワートイレには、次のような特長を備えています。

■おしりを清潔に。おしり洗浄

洗浄水がシャワー状になっておしりを洗います。おしりのほぼ真下から洗浄水が出ますので洗浄力に優れ、しかも感触がとてもソフト。さらに洗浄位置を前後に調節（洗浄位置調節）したり、ノズルを前後に揺動しながら洗う（ワイド洗浄）機能もついています。おしりを清潔にすると同時に適度な刺激を与え、血行を促すマッサージ効果もありますので、便秘や痔疾の方には特におすすめします。（☞15、16ページ）



■やさしいビデです。ビデ洗浄

女性専用のシャワーです。女性のデリケートな部分を温かい洗浄水がソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心して使用できます。また、おしり洗浄と同じように洗浄位置調節やワイド洗浄機能もついています。
小用の後や汗をかいたとき、または生理中、妊娠中、出産後など、いつも清潔に保て、不快感をやわらげます。
（☞15、16ページ）



■あとの人にも快適。脱臭機能

人が座ると同時にニオイを吸い込んで除去します。トイレ室内はいつも快適空間。（☞14ページ）



■ラクラク、ノンタッチ便フタ開閉《電動開閉付》

便器の前に立つと自動的に便フタが開きます。足腰の弱い方などに喜ばれます。（☞20ページ）



■寒い冬でもお部屋は暖かい。部屋暖房機能
《部屋暖房付》

お好みの温度に設定すれば、トイレ室内を一定温度に保ちます。寒い日でも快適にトイレを使用できます。
(☞19ページ)



■洗ったあとはさっぱりと。温風乾燥機能

洗浄の後、スイッチひとつで温風が吹き出し、おしりをさっぱりと乾燥させてくれます。清潔で、しかもお風呂上りのようなそう快感が得られるこの機能は、特に痔疾の方に喜ばれています。(☞17ページ)



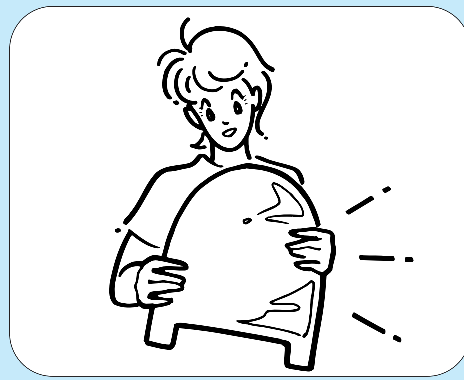
■立ち上がると自動で便器洗浄。ノンタッチ便器洗浄

便座から立ち上がると数秒後に自動で便器洗浄を行います。また、リモコンのスイッチでも便器洗浄を行うことができますので、座ったままの操作がラクにできます。(☞18ページ)



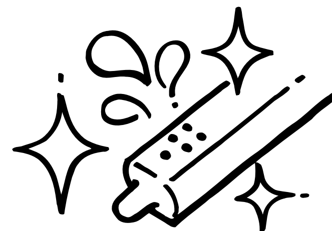
■お手入れ簡単。便フタワンタッチ着脱

狭い場所はお手入れがたいへん。でも、このシャワートイレは便フタが簡単に外せます。しかも便座と本体のすき間が広くてお手入れラクラク。(☞33ページ)



■ノズルがきれいで気分もすっきり。ノズル掃除

スイッチひとつでノズルを洗浄します。新鮮な気持ちでおしり洗浄ができます。(☞18ページ)



■清潔。抗菌樹脂・抗菌シート・抗菌便器を採用

ノズルと便座、便フタ、タンクカバー、タンクフタに抗菌樹脂を、リモコンのスイッチパネルには抗菌シートを、便器には抗菌便器を採用しました。
これにより黄ばみ、ニオイの原因となる雑菌の繁殖を抑えることができます。



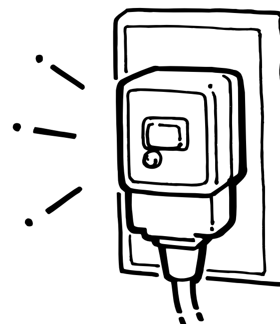
■使わないときはキッチリ節約。節電タイマー機能

トイレを使用しない夜間など、節電タイマーをセットしておくと消費電力を抑えて節電できます。(☞21ページ)



■安全への配慮。漏電保護プラグ

シャワートイレは電気製品です。水を使用する場所でもあり、万一の漏電に対して電源コードに漏電保護プラグがついています。

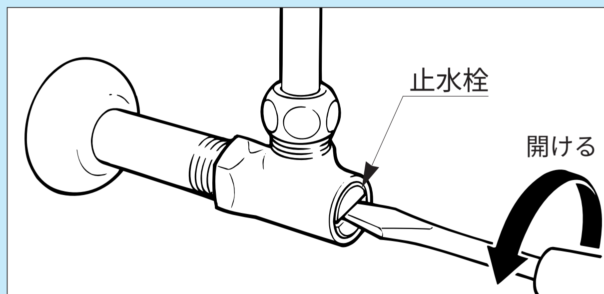


お使いになる前に確認してください

シャワートイレが設置されてから、はじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

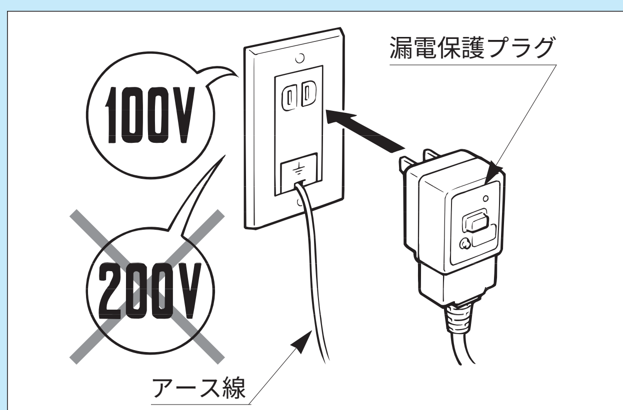
1．止水栓は開いていますか？

止水栓が開いていることを確認してください。
もし、閉まっていたら左に回して開けてください。
開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。

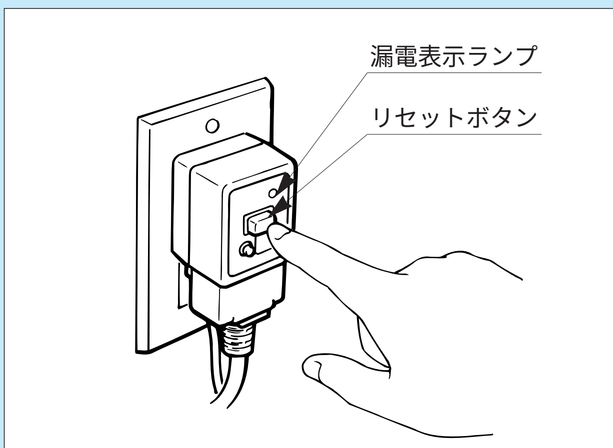


2．漏電保護プラグとアース線を確認します。

1. アース線（緑色）をコンセントのアース端子に接続します。
2. 便座に触れないようにして漏電保護プラグを交流（AC）100Vのコンセントに根元まで確実に差し込みます。
   このとき、漏電保護プラグの漏電表示ランプが点灯していないことを確認します。

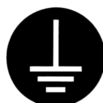


もし、点灯していれば漏電保護プラグのリセットボタンを押してください。漏電表示ランプが消えます。



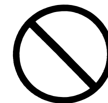
⚠ 警告

アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



⚠ 注意

交流100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。



※ 漏電保護プラグとは、シャワートイレ内部で万一、漏電が起こった場合、電気を遮断して漏電表示ランプを点灯させて知らせる安全装置です。

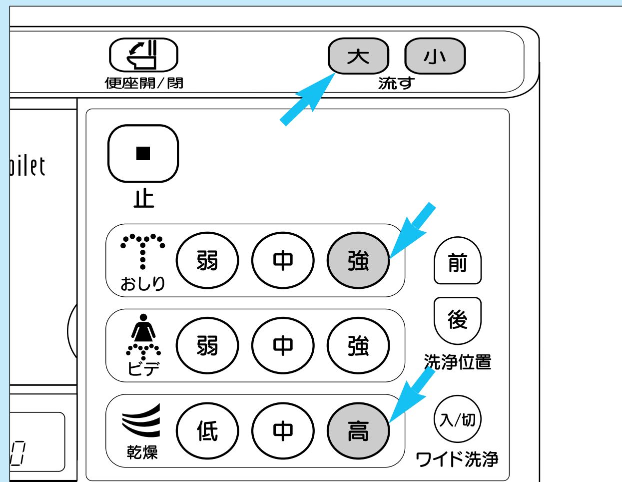
3.ためしてみましょう（試運転）

1.リモコンの流すスイッチ「大」を押すか、洗浄ハンドル「大」を操作して2〜3回便器内洗浄を行います。（温水タンク*へ給水します。）

2.腕を便座にのせたまま、リモコンのおしりスイッチ「強」を押します。

3.本体からノズルが伸びて、先端から洗浄水が噴出しますので、ノズルの先端に手をかざして洗浄水を受け止めます。
洗浄水を止めるときは、止スイッチを押します。

4.便座に触れたまま乾燥スイッチ「高」を押して温風が出ることを確認します。
温風を止めるときは、止スイッチを押します。





※ シャワートイレには、人が便座に座ったことを検知する**着座センサー**が付いていますので、おしり洗浄、ビデ洗浄、温風乾燥は、便座に触れていないと作動しません。

*：温水タンクとは、おしり洗浄やビデ洗浄に使用する水を貯めておき、この中で温水にするタンクのことです。温水タンクへの給水は、リモコンの流すスイッチを押すか、洗浄ハンドルを操作して便器内洗浄をしたとき、ロータンク内への給水と同時に行われます。

ワンポイント

便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合

水滴などで濡れる場合がありますが、安全面については心配ありませんので、できるだけこまめにクリーニングして清潔にご使用ください。
当社指定のアクセサリーからお選びください。（☞46ページ）

※ 他社商品や不適切なカバーによっては便座や便フタが電動で開かなかったり（電動開閉付の場合）、着座センサーが入り放しになったり、温風口をふさいだりして不具合が生じる場合があります。

ご使用方法

《ご使用前に準備してください。》

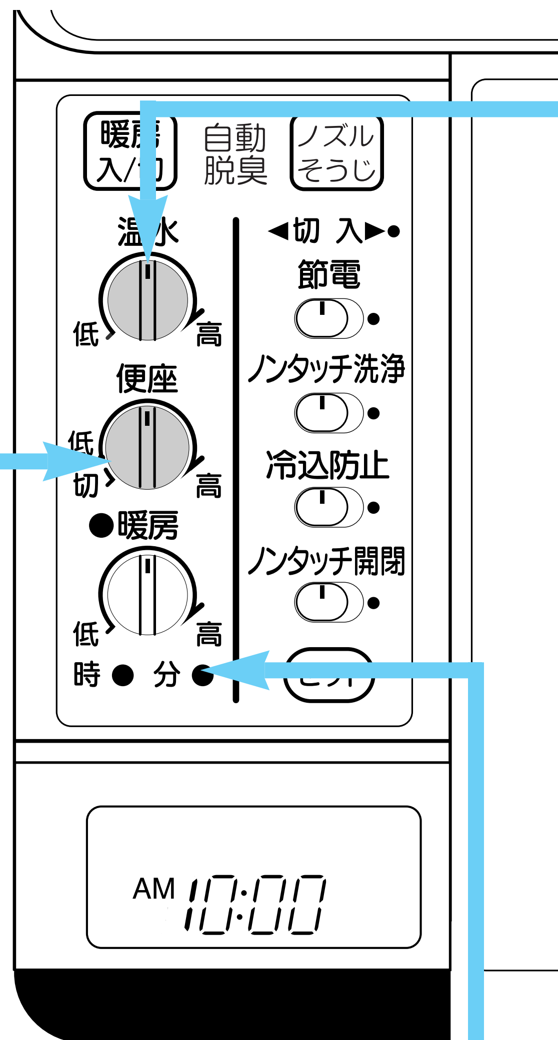
シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

■便座の暖めかた

便座ダイアルを「高」側に回します。

ダイアルを「高」側に回すと温度が上がります。ダイアルを「低」側に回すと温度が下がります。ダイアルの「切」の位置では、便座は暖まりません。

※ 便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10〜15分前にダイアルを回して調節しておけば、快適にご使用できます。



⚠ **警告**

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座ダイアルを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



ご使用方法

ちょっと便利な機能

■便座ヒーターオートOFF機能について

このシャワートイレには、座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能がついています。下記の要領でセットしてください。

※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります。
※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

●セットおよび解除方法

止スイッチとおしり「強」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。

※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、この機能が解除されますので、再セットしてください。



■洗浄水の温めかた

温水ダイアルを「高」側に回します。

ダイアルを「高」側に回すと温度が上がります。
ダイアルを「低」側に回すと温度が下がります。

※ 洗浄水はすぐには温まりません。あらかじめ使用する10〜15分前にダイアルを回して調節しておけば、快適にご使用できます。

※ おしりまたはビデ洗浄を連続して使用する際は、温水タンクに水を補給する必要があります。リモコンの流すスイッチを押すか、便器の洗浄ハンドルを操作して便器内洗浄を2〜3回行ってください。

■脱臭機能の使いかた

1 便座に座ると脱臭を始めます。

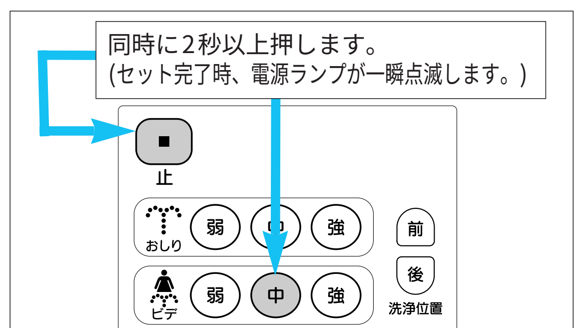
※ 本体側部にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞34ページ）

2 便座から立ち上がると約1分後に停止します。



※ 便器内のニオイを吸収・除去します。

脱臭機能を「切」にしたい場合は、止スイッチとビデ「中」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
「切」にすると着座しても脱臭を行わなくなります。
その後、「入」にする場合も止スイッチとビデ「中」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。



■時計の合わせかた

「時」と「分」スイッチを押します。

《操作はかんたんです。》

■おしりの洗いかた

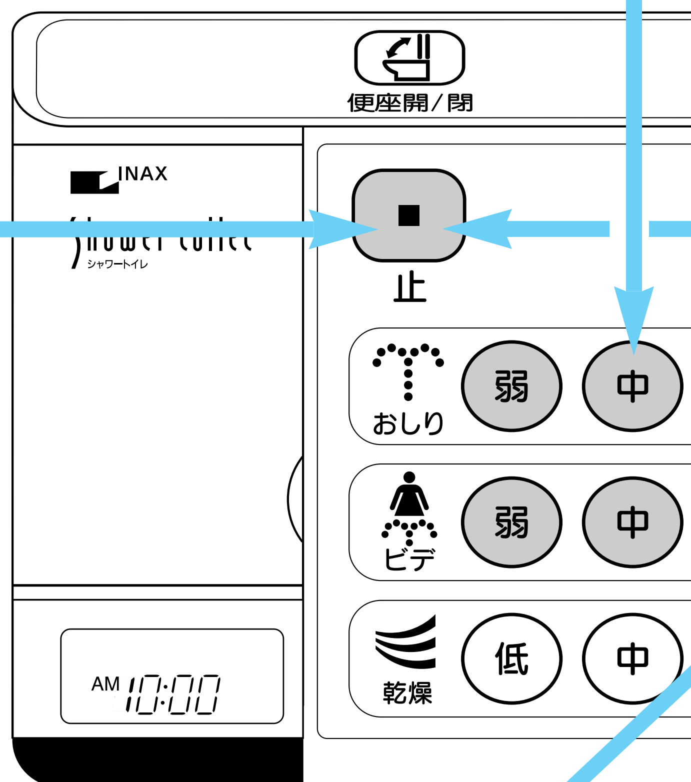
1 便座に座って、おしりスイッチのいずれかを押します。

ノズルの先端から洗浄水がでて、おしりを洗います。
洗浄水の強さは「弱」・「中」・「強」から選んでください。

※ 洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。(☞22ページ)

2 洗浄水を止めるときは止スイッチを押します。

※ おしり洗浄は、1分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。



注意

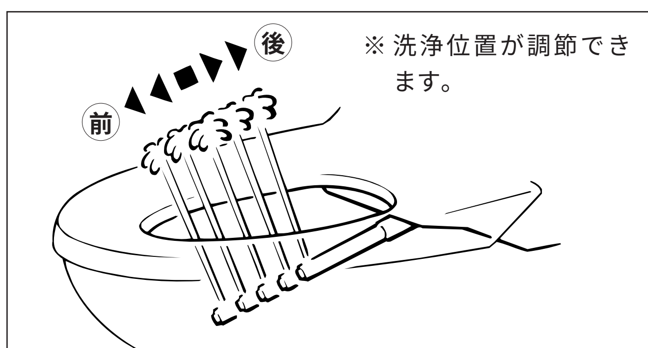
温水タンクに水が入っていないと洗浄水は噴出しません。この場合は流すスイッチを押すか、便器の洗浄ハンドルを操作して温水タンクに給水してください。

参考

〈便秘の方へ〉
用便をする前に洗浄強さを「中」または「強」にして肛門部周辺をマッサージしますと、洗浄水の軽い刺激により自然なお通じが期待でき、便秘解消に優れた効果を発揮します。

〈痔疾の方へ〉
洗浄強さを「弱」にしてご使用ください。便秘の場合と同じように用便前にマッサージすると、無理のない感じでご使用できます。

■洗浄位置の調節のしかた



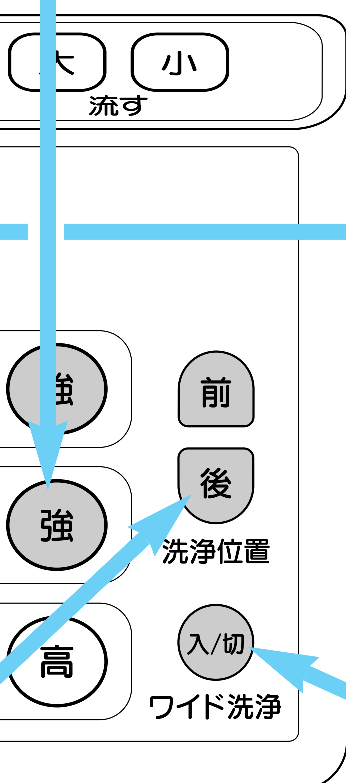
※ 洗浄位置が調節できます。

洗浄位置スイッチの「前」または「後」を押します。

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を前後に調節することができます。
お好みの洗浄位置でご使用ください。

※ 洗浄位置は、前側2段階・後側2段階の調節ができます。

■ビデの使いかた



1 便座に座って、ビデスイッチのいずれかを押します。

ノズルの先端から洗浄水がでて、女性のデリケートな部分を洗います。
洗浄水の強さは「弱」・「中」・「強」から選んでください。

※ 洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏の洗浄強さ切替スイッチで設定を変更できます。(☞22ページ)

2 洗浄水を止めるときは止スイッチを押します。

※ビデ洗浄は、1分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

注意

- ビデ洗浄はあくまでも洗浄用なので避妊の効果はありません。
- 温水タンクに水が入っていないと洗浄水は噴出しません。この場合は流すスイッチを押すか、洗浄ハンドルを操作して温水タンクに給水してください。

参考

女性専用のビデ洗浄です。
女性のデリケートな部分を温かい洗浄水がソフトに洗うため、ビデに慣れていない女性でも安心してご使用できます。
小用の後や汗をかいたとき、また生理中、妊娠中、出産後などに使用しますと、不快感をやわらげます。

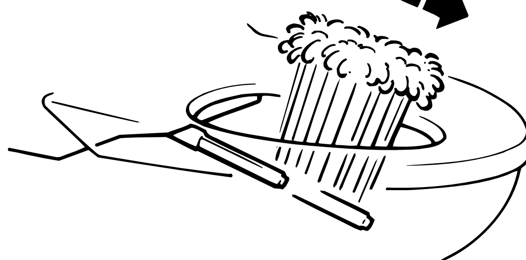
■ワイド洗浄の使いかた

1 ワイド洗浄スイッチを押します。

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

2 ワイド洗浄を止めるときは再びワイド洗浄スイッチを押します。

※ ノズルが動いて広い範囲を洗浄します。



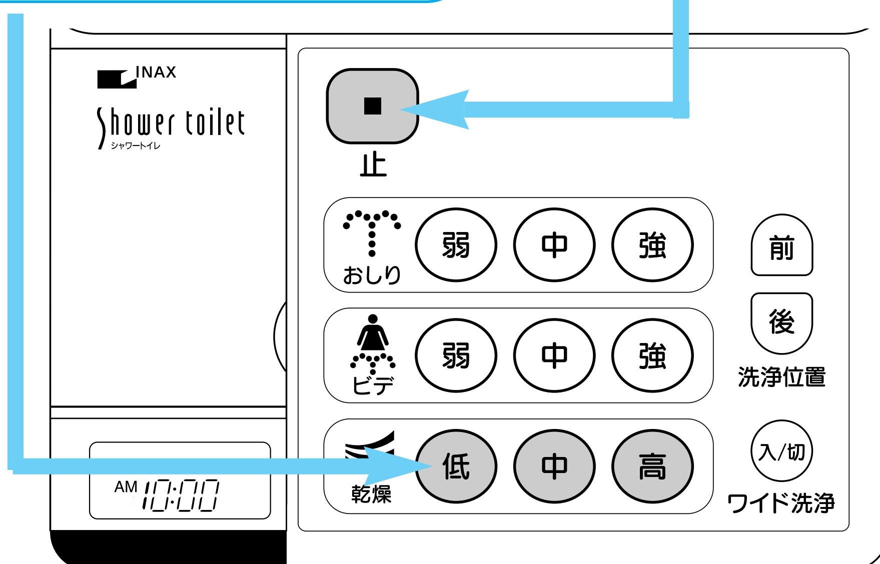
■温風乾燥の使いかた

1　便座に座って、乾燥スイッチのいずれかを押します。

温風がでてきて、洗浄水で濡れた部分を乾燥します。

温風温度は「低」・「中」・「高」から選んでください。

2　温風を止めるときは止スイッチを押します。



⚠ 注意

お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、乾燥スイッチを「低」にしてご使用ください。

※高温での温風乾燥はヤケドの原因となります。



※ 温風乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

参考

洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取っておいてから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。

■ノズルそうじのしかた

ノズルを洗浄したいときは、便座に触れた状態でノズルそうじスイッチを押します。

ノズルが本体に収納されたまま約3秒間洗浄します。このときノズル付近から水が出ます。



※ このシャワートイレはオートクリーニング機能付で、おしり・ビデ洗浄後、自動的にノズルを洗います。

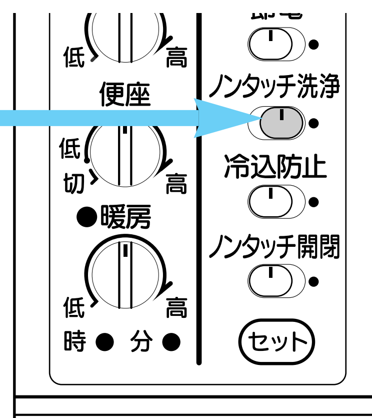
※ ノズルを引き出してご自分でも掃除できます。31ページをご覧ください。

■便器洗浄について

便器洗浄には3通りの方法があります。
1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う“ **ノンタッチ大小洗浄** ”。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う“ **便器自動洗浄** ”。
3. ロータンク側面の洗浄ハンドルを操作して行う“ **手動洗浄** ”。（停電時などに使用します。）

1. ノンタッチ大小洗浄について

1 ノンタッチ洗浄スイッチを「入」にします。



※ ノンタッチ大小洗浄は座った時間を自動的に判別して「大洗浄」、「小洗浄」を行います。立って小用した場合はリモコンの流すスイッチの「小」を押してください。
※ 座る時間が6秒以上、50秒未満の場合「小洗浄」を行います。ただし、おしり洗浄を行った場合は、「大洗浄」を行います。

2 使用しないときは、ノンタッチ洗浄スイッチを「切」にします。

■洗浄開始時間について

このシャワートイレは、便座から立ち上がってから約6秒後、自動的に便器洗浄を開始します。この開始時間を、約15秒後に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

●洗浄開始時間の切替方法

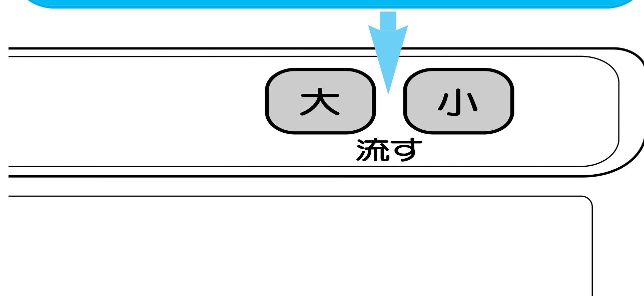
止スイッチとノズルそうじスイッチを同時に2秒以上押し続けます。元の開始時間に戻す場合は、再度同じ操作をしてください。

※ 停電時や漏電保護プラグをコンセントから抜いたりしたときは、開始時間が自動的に6秒後にセットされます。



2. 便器自動洗浄のしかた

「大」：大便時に押します。
「小」：小便時に押します。

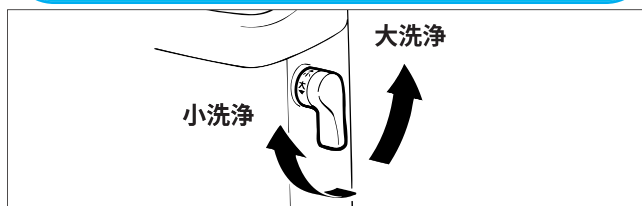


※ 大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

3. 手動洗浄について

洗浄ハンドルには、「大洗浄」と「小洗浄」があります。

「大」：大便時、奥に回します。
「小」：小便時、手前に回します。



※ 大便時に「小」側に回すと、汚物が流れないことがあります。

■部屋暖房のしかた（部屋暖房付の場合）

1 暖房スイッチを押します。
（液晶表示部に「暖房」と表示します。）

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。

※ 室内の温度が20℃を越えていると、60秒間だけ風が出て止まります。

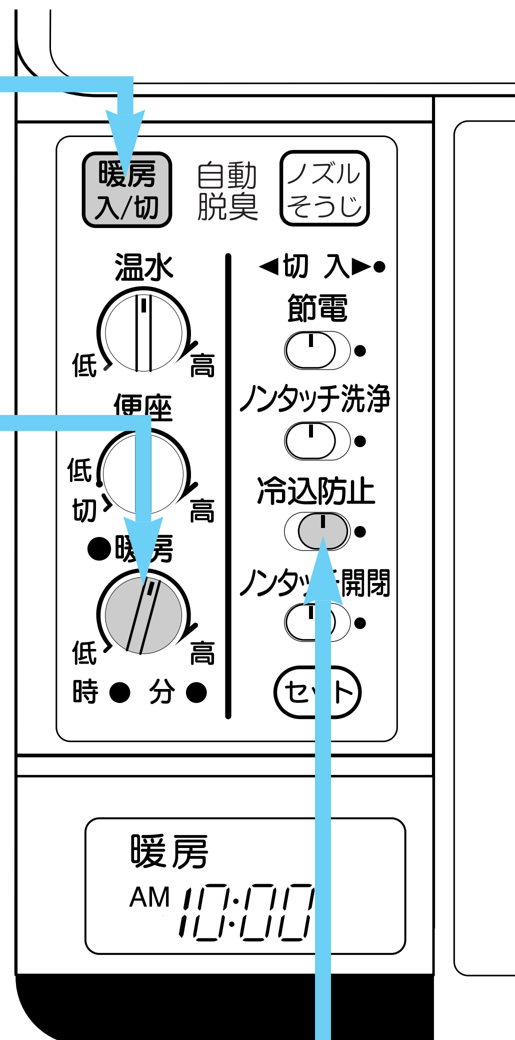
2 暖房ダイアルを回してお好みの温度に調節します。

ダイアルを「高」側に回すと温度が上がります。
ダイアルを「低」側に回すと温度が下がります。
(「低」～「高」：約10～20℃)

※ 室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがありますが、故障ではありません。
室内の温度が低くなると再度温風が出て、温度を一定に保ちます。

3 暖房を止めるときは、暖房スイッチを押して「切」にします。

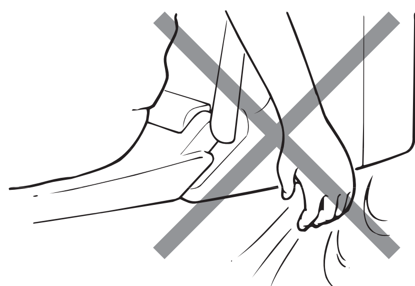
※ 部屋暖房機能は、安全のために24時間後に自動停止します。
※ 暖房を継続する場合は、再度暖房スイッチを押してください。



⚠ 注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。（部屋暖房付の場合）
※ヤケドの原因となります。





■冷込防止のしかた

1 冷込防止スイッチを「入」にします。

室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約5℃に保ちます。

2 切るときは、冷込防止スイッチを「切」にします。

ご使用方法

■便フタ・便座電動開閉機能（電動開閉機能付の場合）

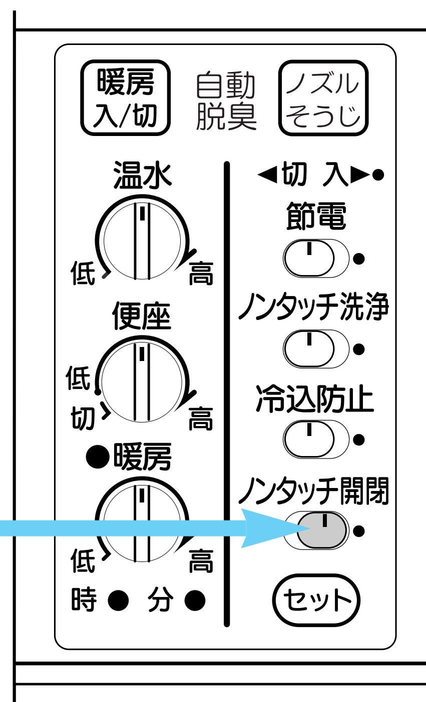
1. ノンタッチ便フタ開閉のしかた

1 ノンタッチ開閉スイッチを「入」にします。

便器の前に立つと便フタが自動で開きます。
便器から離れると約1分後に閉まります。

※ 便フタだけを開けて着座しない場合は、約5分後に閉まります。

2 ノンタッチ開閉をしないときは、ノンタッチ開閉スイッチを「切」にします。





※ 人体検知センサーと着座センサーで人を検知して、便フタを自動的に開閉します。
※ 小さなお子様が使用するときは、リモコンのノンタッチ開閉スイッチを「切」にしてください。
小さなお子様の場合、着座センサーが検知することができず、使用中に便フタが閉じてくることがまれにあります。

2. 便座電動開閉のしかた

1 便座開/閉スイッチを押します。

便座が開きます。便フタが閉まっていても便座といっしょに電動で開きます。

2 便座を閉めるときは、再度便座開/閉スイッチを押します。



※ ノンタッチ開閉スイッチを「入」にしておくと便器から離れて約1分後に便座・便フタが閉まります。

※ 便フタおよび便座にカバーを取り付ける場合、当社の便フタカバー（品番：ACF-446）、シートカバー（品番：ACF-355またはACF-355、）をご使用ください。（☞46ページ）
他社製品や不適切なカバーによっては、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。

■節電タイマーの使いかた

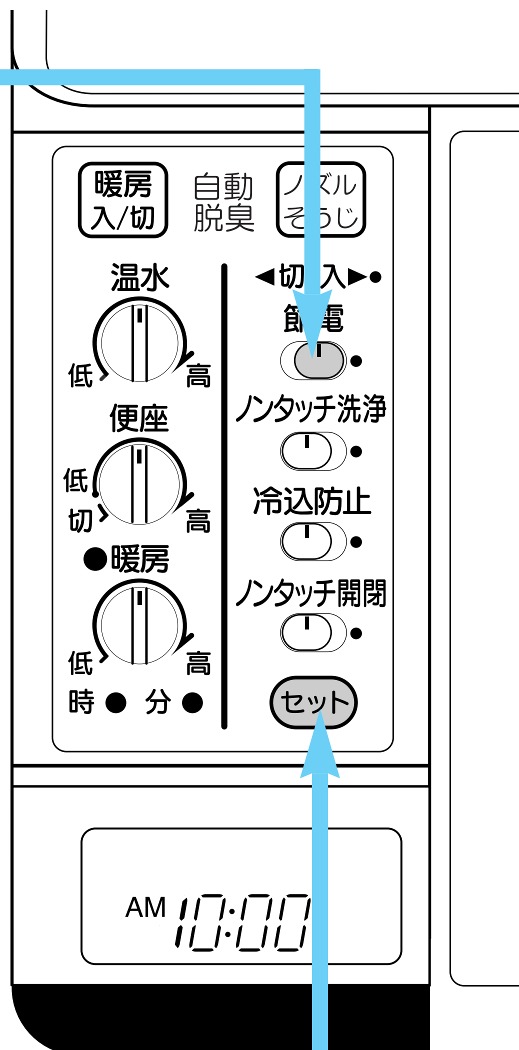
1 節電をするときは節電スイッチを「入」にします。

スイッチを入れてから6時間、温水温度と便座温度を下げて、節電します。

※ 6時間たつと自動的に機能はもとの状態に戻ります。
※ 一度スイッチを入れるとスイッチを切るまで24時間ごと（毎日同じ時間から）に節電を繰り返し行います。

2 節電を切るときは節電スイッチを「切」にします。

※ 便フタを閉じておくと節電に効果的です。



注意

節電中にシャワートイレをご使用になったとき、“温水や便座の温度が低いな”とお感じになったら、一度節電スイッチを「切」にしてから温度調節を行ってください。
この場合、節電タイマーが切れますので、ご使用後セットしなおしてください。

■停電したり、漏電保護プラグを抜いたら

セットスイッチを押します。

停電したり、漏電保護プラグをコンセントから抜くと、設定がすべて初期状態＊になります。
このようなときは、セットボタンを押します。
リモコンの副操作部で設定した各スイッチの状態になります。

※ 便座や温水などは、設定した温度になるまで多少時間がかかることがあります。

＊：初期状態（シャワートイレ本体側の設定）
- ● 温水温度→「低」
- ● 暖房便座温度→「低」
- ● 部屋暖房→「切」（ただし部屋暖房温度は「低」の設定）
- ● ノンタッチ開閉→「入」
- ● ノンタッチ便器洗浄→「入」（ただし洗浄開始時間は立ち上がってから約6秒後の設定）
- ● 脱臭→「入」（解除する場合は14ページ参照）

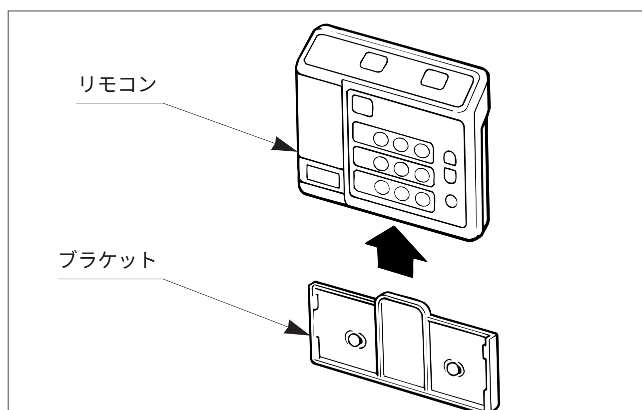
他のスイッチは、「切」の状態です。

■洗浄強さ「弱」「中」「強」の設定変更のしかた

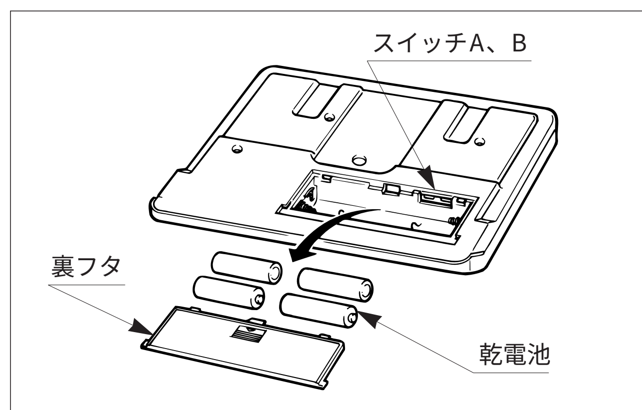
おしり・ビデ洗浄は、シャワートイレ本体内部に**6段階**の洗浄強さを持っています。リモコンは、この中から**3段階**を選んで、弱いほうから「弱」「中」「強」の設定をしています。

洗浄強さ「弱」「中」「強」は、リモコン裏側の洗浄強さ切替スイッチにより、下記の組み合わせにしたがった設定に変更することができます。以下の要領でお好みの設定にしてください。

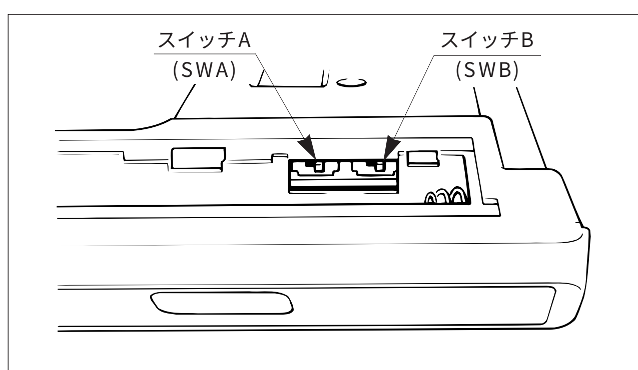
1 リモコンを持ち上げてブラケットから外します。



2 裏フタを外し、電池を取り出します。



3 スイッチA,Bを軽くシャープペンシル等で切り替えます。



注意

スイッチを切り替えるとき、力を入れすぎるとスイッチが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

●：設定される洗浄強さ

	スイッチA	スイッチB	シャワートイレの洗浄強さ
1			最弱 ●(弱) ○ ○ ●(中) ○ ●(強) 最強
2			最弱 ●(弱) ●(中) ●(強) ○ ○ ○ 最強
3			最弱 ○ ●(弱) ○ ●(中) ○ ●(強) 最強
4			最弱 ●(弱) ○ ●(中) ○ ●(強) ○ 最強

購入時は、1 の洗浄強さに設定してあります。

4 電池を入れ、裏フタをはめてブラケットに取付けます。

※ 電池のプラスとマイナスを間違わないようにしてください。

5 時計の時刻を合わせます。

(☞14ページ)

《知っておいていただきたいこと》

着座センサーがついています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押しても洗浄水が噴出しないよう、着座センサーがついています。したがって便座に座らないとおしり、ビデ、乾燥、脱臭の各機能がはたらきません。



●もし、使用中に停電になったら

便座に座っているときに停電し、そのままの状態で停電が直った場合、おしり洗浄等の操作ができない場合があります。こんなときはいったん便座から立ち上がり、1～2秒経ってから再度座ってください。

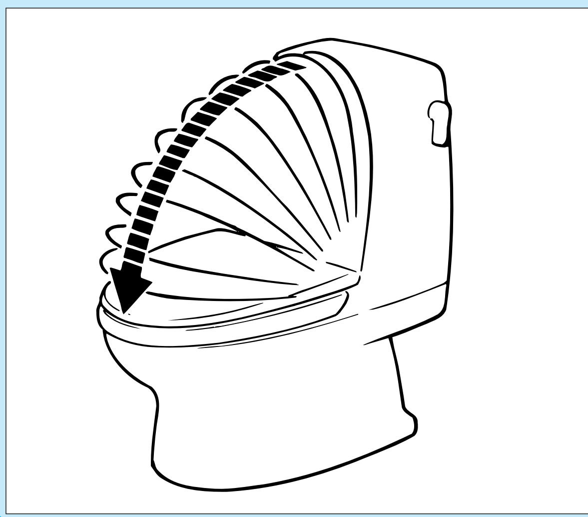
●小さなお子様が使用するときは

小さなお子様が使用するときは、リモコンのノンタッチ開閉スイッチと節電スイッチを「切」にしてください。

小さなお子様の場合、着座センサーが検知することができず、使用中に便フタが閉じてくることがまれにあります。

ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。
ただし、強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



はじめの頃、温風がすこし臭うかも知れません。

新しいうちは、温風がすこし臭うことがありますが、ご使用とともに消えますので、ご心配はありません。



ノズルの付近から出る水は？

- 洗浄の前後にノズル付近から水が出ますが、これはノズルをクリーニングするための水です。
- 洗浄後、ノズルがもとの位置に戻ってから数分間、水滴が落下することがありますが、これはノズル内の残留水が自然に排水されているものです。



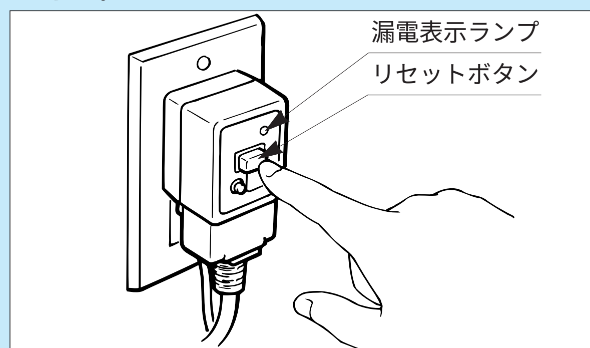
ノンタッチ便フタ開閉について〈電動開閉付の場合〉

このシャワートイレには、人が便器の前に立ったことを検知して、便フタを自動的に開閉するための人体検知センサーが付いています。便器のすぐ前に立つと検知しますが、便器の斜め前や離れて立つと検知できずに便フタが開かないことがあります。



漏電表示ランプが点灯したら

- 本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、漏電保護プラグの「漏電」表示ランプを点灯させます。
- 漏電表示ランプが点灯したときは、漏電保護プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込み、リセットボタンを押してください。それでもランプが点灯するようであれば、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または当社営業所・お客さま相談室へご連絡ください。



リモコンについて

乾電池の寿命が近づくと、液晶表示部に電池マークを点滅表示します。電池マークがでたらお早めに新しい電池に交換してください。



（電池交換は☞36ページ）

温かい洗浄水の量と温度は？

●温水タンクの容量は、2.6 Lです。
おしりまたはビデ洗浄を長時間使用しますと洗浄水の温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、便器の洗浄ハンドルを1〜2回操作して便器内洗浄を行い、3分間程度待ってから再度使用してください。

●洗浄水の温度は、ダイアルの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
温水タンク内制御温度：約30〜40℃
冬期には冷水（約5℃）から適温（約40℃）になるまでに約10分間かかります。



ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで離して使用してください。



お取扱い上の注意

■安全のために守ってください。

⚠警告

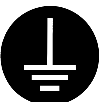
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



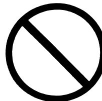
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、着座後便座ダイアルを「低」、または「切」にしてご使用ください。
※長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



アースを確実に取り付けてください。
※故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



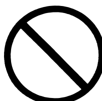
水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。





⚠注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて火災・感電の原因となります。



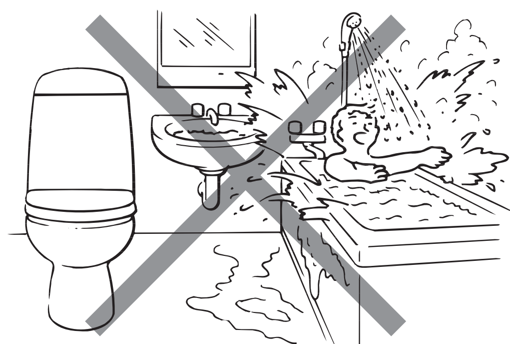


■安全のために守ってください。

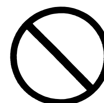
⚠注意

バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では、使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。

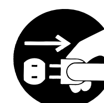




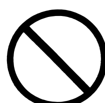
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

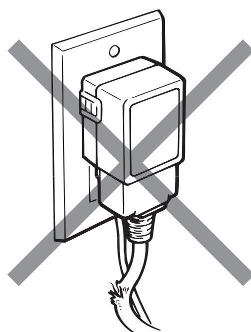


便座やタンクカバーが破損した場合、コンセントから漏電保護プラグを抜いて修理を依頼してください。
※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。



電源コードや漏電保護プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因となります。

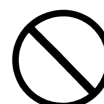


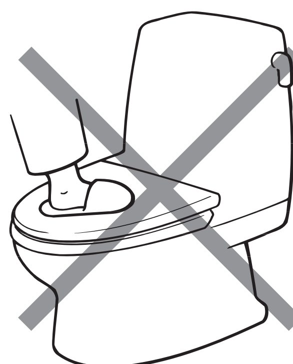


漏電保護プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の漏電保護プラグを持って引き抜いてください。
※感電やショートして発火することがあります。

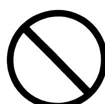


便フタやタンクカバーの上に乗らないでください。
※破損してケガをすることがあります。





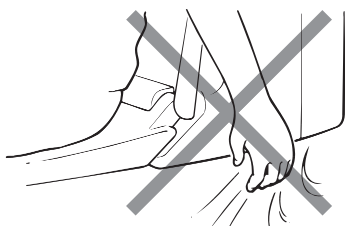
上水道以外は使用しないでください。
※機械の内部腐食により、ショート・発火の原因となります。



⚠注意

部屋暖房の温風吹出口に触れないでください。（部屋暖房付の場合）
※ヤケドの原因となります。





便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※破損部でケガをすることがあります。
　早めに交換してください。



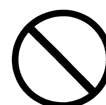
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方は、乾燥スイッチを「低」にしてご使用ください。
※高温での温風乾燥はヤケドの原因となります。

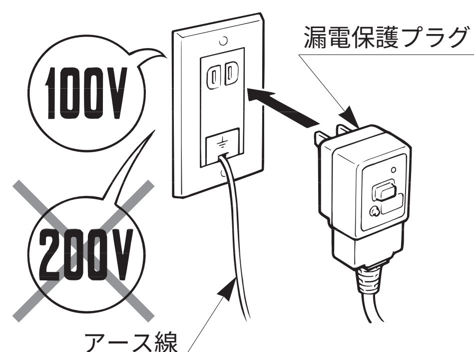


漏電保護プラグにほこりが付着したら必ずふき取ってください。
※火災・感電の原因となります。



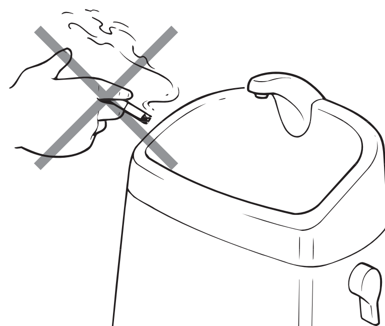
交流１００Ｖ以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因となります。





タンクカバーはＡＢＳ樹脂製です。タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。
※火災の原因となります。





小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように充分に注意してあげてください。



ご使用中に普段と異なる音や煙、ニオイなどがしたら、ただちに使用をやめて漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・㈱INAXメンテナンス・お客さま相談室にご連絡ください。

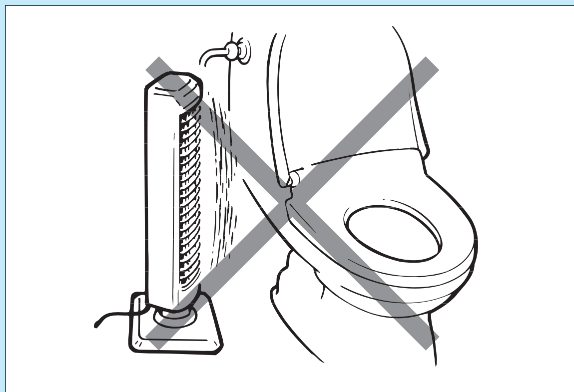


■故障を起こさないために守ってください。

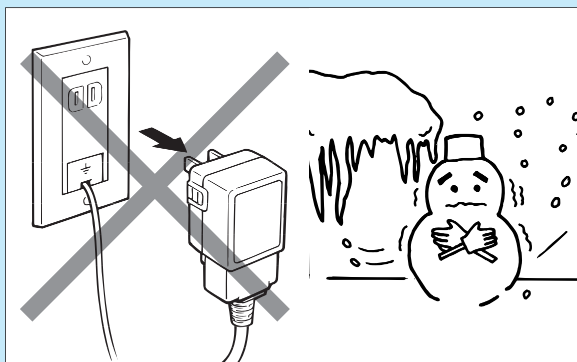
便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり**漏電など故障の原因**となることがあります。



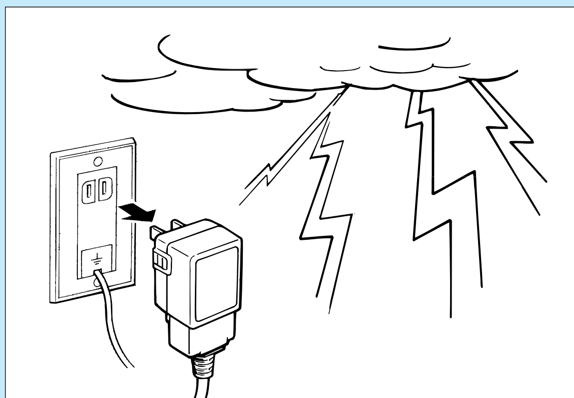
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。
※**変色や故障の原因になります。**



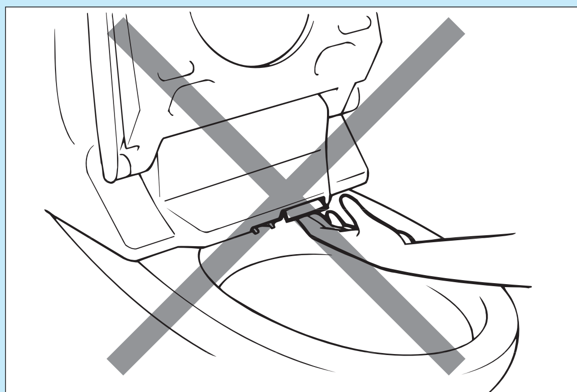
凍結の恐れがあるような冬期の夜間は、凍結による破損を防止するために漏電保護プラグを抜いたり、温水ダイアルを「低」にしないでください。(☞14ページ)



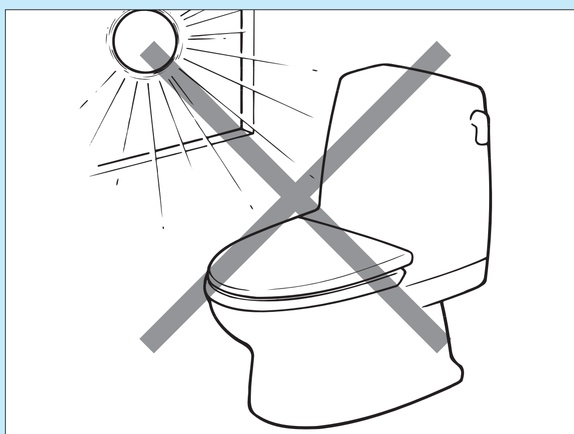
雷が近くで発生しているときは、漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。
※**事故や故障につながる場合があります。**



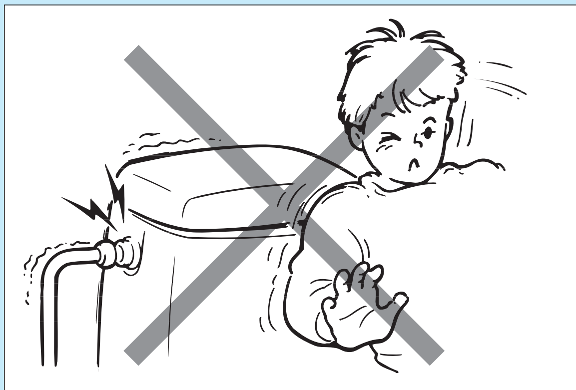
絶対に温風吹出口や部屋暖房の吹出口（部屋暖房付の場合）をふさがないでください。
※**故障の原因**となることがあります。



直射日光が当たらないようにしてください。
※樹脂部が変色することがあります。



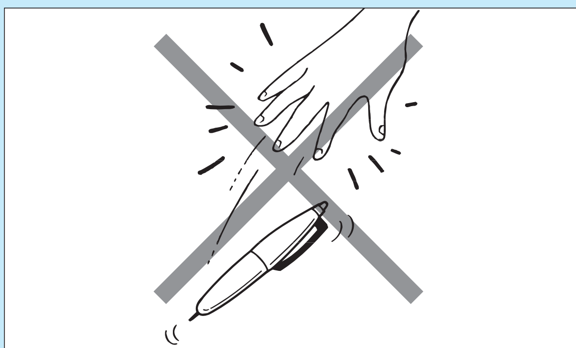
ロータンクや便器に熱湯をそそがないでください。また、衝撃を与えないでください。
※破損や漏水の原因になります。



ロータンクに芳香洗浄剤や薬品を使用しないでください。
※故障の原因になることがあります。



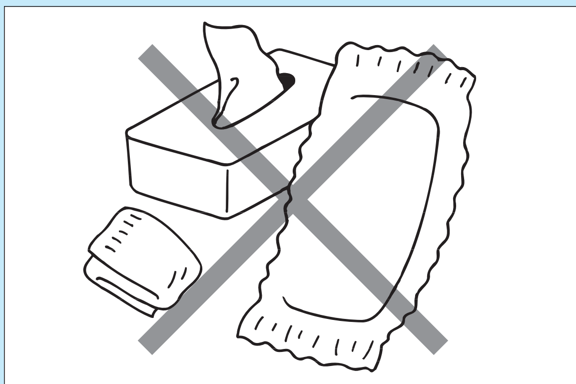
鉛筆、ボールペン、くし、歯ブラシなどは配管内に詰まりますので、誤って便器に落としたときには、水を流す前に必ず拾いだしてください。



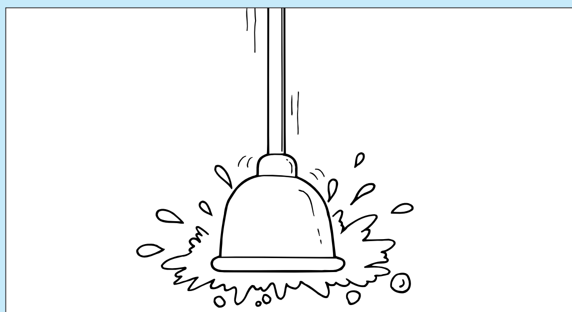
便器に汚物が付着して、便器洗浄しても容易に落ちないときは、ブラシで掃除してください。



新聞紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、生理用ナプキンなど詰まりやすいものは流さないでください。



万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。
※便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。



お手入れ方法

《日頃のお手入れ》

注意

お手入れをするときは、事故防止のために必ず漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。

便座や便フタ・カバー類（樹脂部）のお手入れのしかた

樹脂部は、柔らかい布で水ぶきをしてください。

頑固な汚れには**シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）**をお使いください。もしくは、食器用中性洗剤のうすめた液（100倍程度）を布につけ、固く絞ってからふいてください。食器用中性洗剤を使用した場合には、使用後に水道水で湿らせた布できれいにふきとってください。

参考

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。
水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。33ページをご覧ください。

樹脂部のお手入れには、シャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。
汚れに直接スプレーし、トイレットペーパーなどでふきとるだけですからとても簡単です。



シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）
購入方法は、46ページをご覧ください。

※ 便座には、薬品に強い樹脂（PP樹脂）を採用しています。したがって便座のみ、便座用お掃除ティッシュがご使用になれますが、便フタやタンクカバーには使用しないでください。

止水栓や銅管（メッキ部）のお手入れのしかた

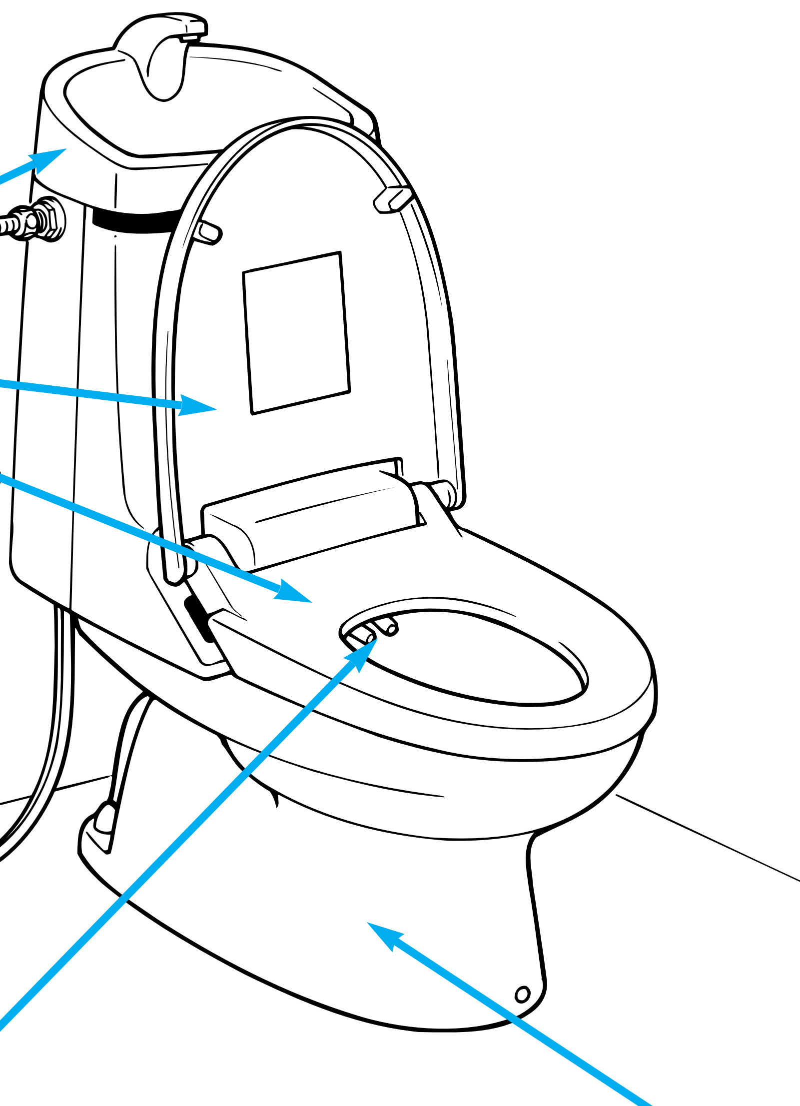
止水栓や銅管などのメッキ金具は、ミシン油やカーワックスなどをしみこませた布でふくと、美しい輝きを保てます。

ノズル（おしり用・ビデ用）のお手入れのしかた



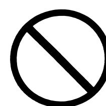
ノズル先端の突起を指でつまんで引き出し、洗浄水が噴出する穴が汚れていたら歯ブラシで掃除してください。

ノズルを無理に引張ったり、曲げたりしないでください。



⚠ 警告

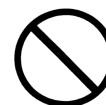
水につけたり、水をかけないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。





⚠ 注意

樹脂部のお手入れには、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。
※樹脂が割れて火災・感電の原因となります。





便器（陶器部）のお手入れのしかた

樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
熱湯等はお使いにならないでください。便器が破損することがあります。

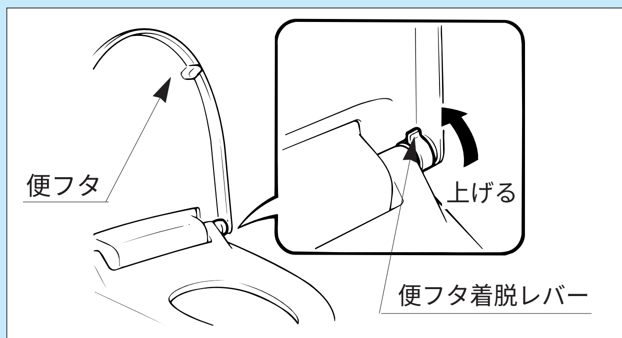
KILAMIC抗菌商品について

- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。

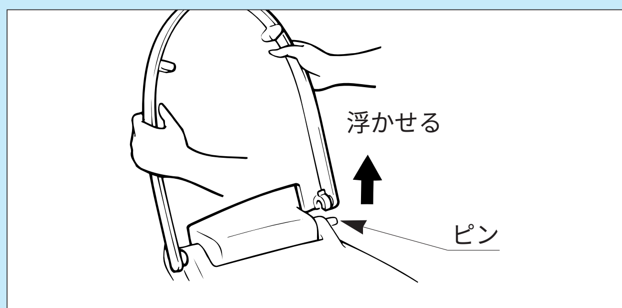
《便フタを外して掃除する場合》

便フタの外しかた

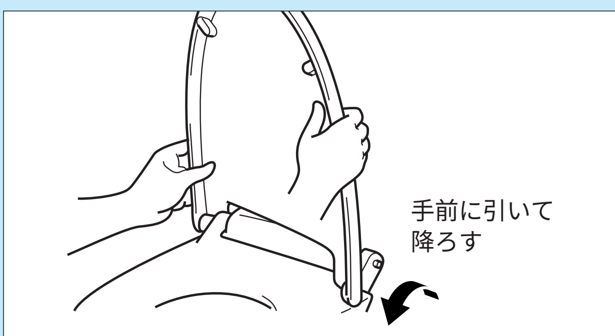
1. 便フタを開け、便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで上げます。



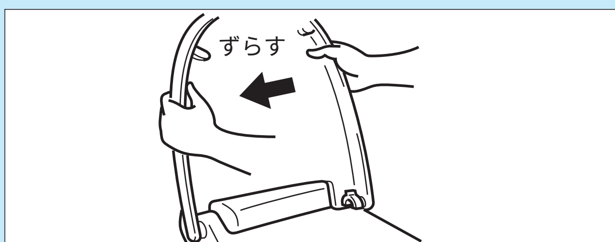
2. 便フタの右側を持ち上げ、便座のピンから浮かせます。



3. 便フタの右側を手前に引いて降ろします。



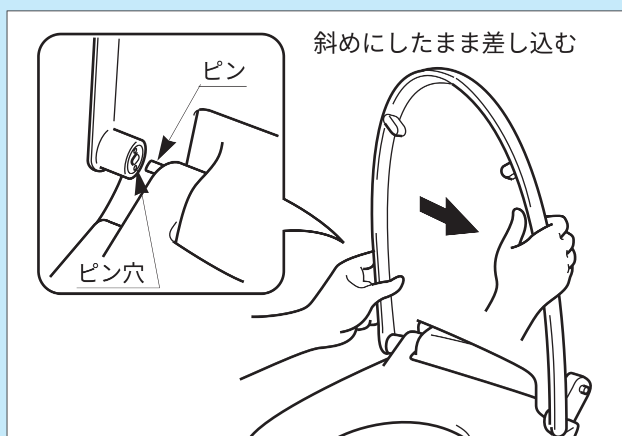
4. 便フタを左にずらして外します。



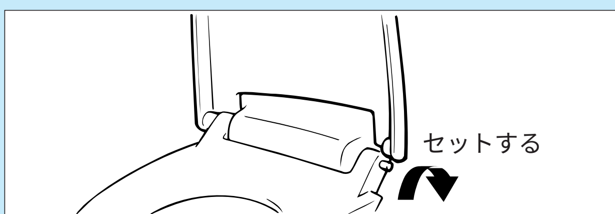
注意 **便フタに無理な力を加えないでください。**
※破損する恐れがあります。

便フタの組み付けかた

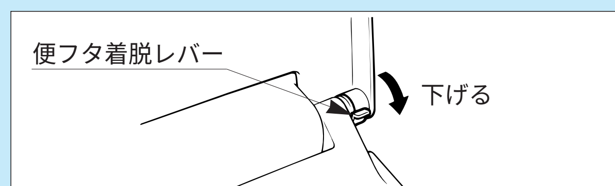
1. 便フタの右側が手前にくるように斜めにして、便フタ左側のピン穴と便座のピンを合わせて差し込みます。



2. 便フタの右側をピンにセットします。



3. 便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで下げます。



お手入れのあとは、漏電保護プラグをコンセントに差し込み、漏電表示ランプが点灯していないことを確認し、リモコン副操作部のセットスイッチを押してください。

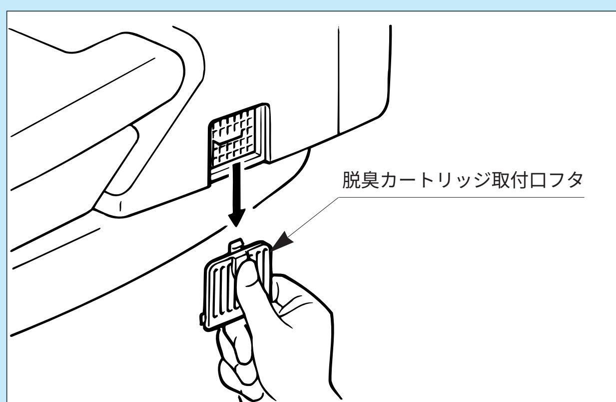
《脱臭効果が弱くなった場合》

ロータンク側面に装着されている脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、脱臭カートリッジを下記の要領にしたがって清掃してください。
脱臭カートリッジを清掃しても、まだニオイが気になる場合は、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。

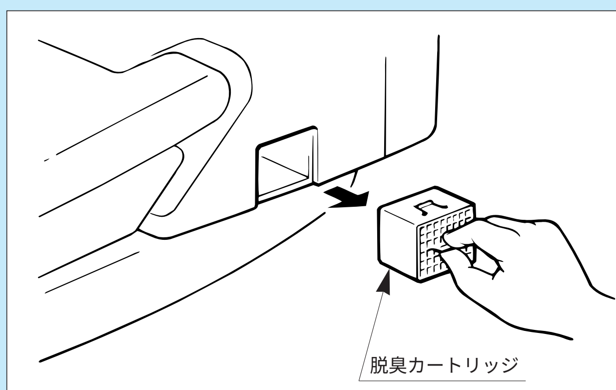
※脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

脱臭カートリッジのお手入れ方法

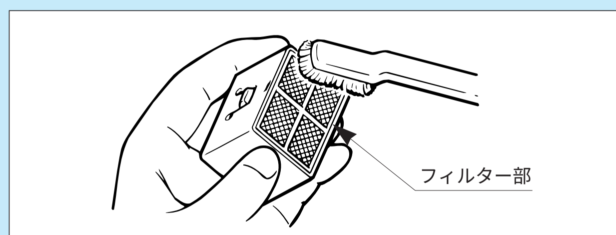
1. 脱臭カートリッジ取付口フタを外します。



2. 脱臭カートリッジのツマミをつまんで抜きます。



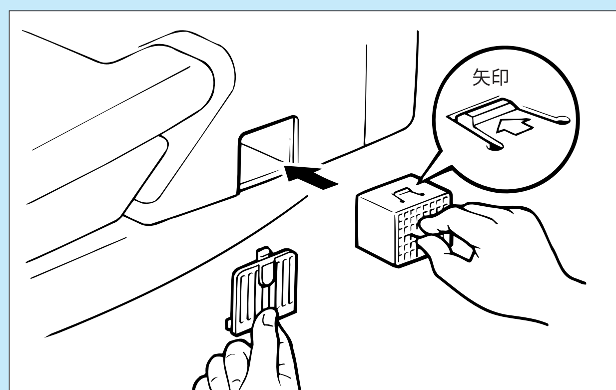
3. 脱臭カートリッジフィルター部のホコリ等を歯ブラシで取り除きます。



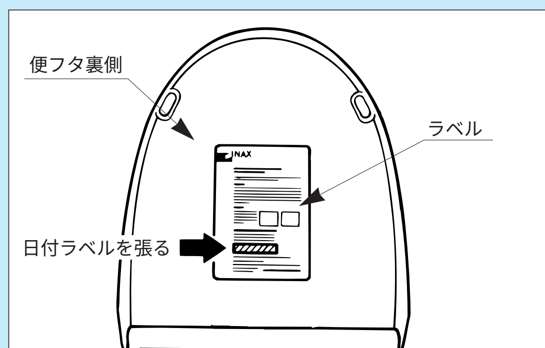
注意

脱臭カートリッジは水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カートリッジを取付口に差し込み、脱臭カートリッジ取付口フタを取り付けます。



脱臭カートリッジを交換した際には、次回交換の目安として日付ラベルに使用開始日を記入の上、便フタ裏のラベルに張り付けてください。



※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、46ページをご覧ください。

お手入れ方法

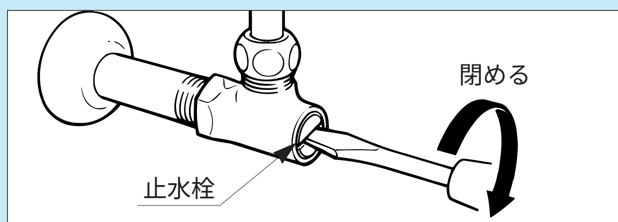
《ストレーナーの掃除》

便器洗浄後、ロータンクへの給水時間が長くなりはじめたり、おしり・ビデ洗浄の出方がおかしくなったら、以下の手順で2個のストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

ストレーナーの掃除方法

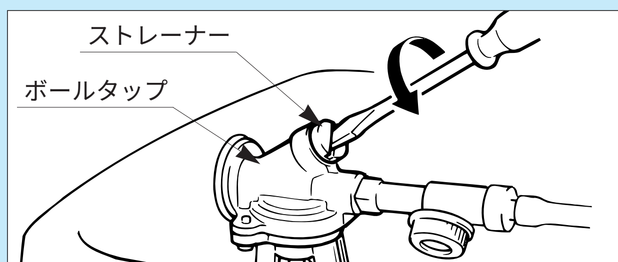
1.止水栓をしっかり閉めます。

注意 **止水栓の調節部は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

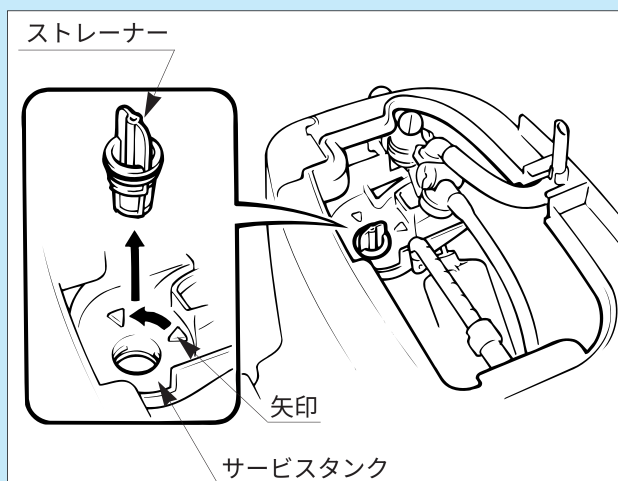


2. ロータンクフタを外します。

3. ボールタップの ストレーナーを回して外します。

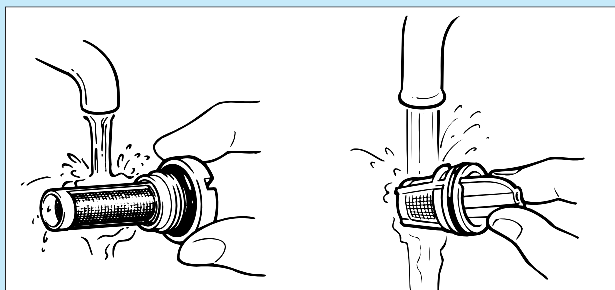


4. サービスタンクの上にあるストレーナーを外します。

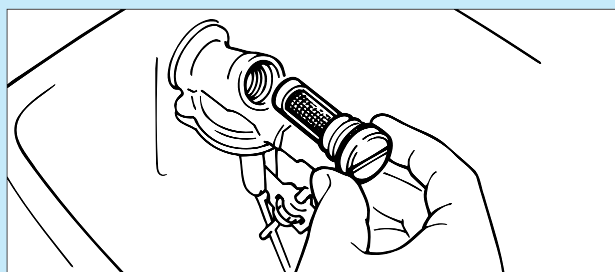


※ストレーナーは、左に90度(矢印から矢印)回して外します。

5. 2個のストレーナーを水洗いしてゴミを取り除きます。



6. 2個のストレーナーを取外しの逆の手順で取り付けます。



7. ロータンクフタを取り付けます。
手洗付の場合は、手洗吐水口の下端部に吐水口接続管を確実に差し込んでください。



8. 止水栓を開けます。

《リモコンのお手入れ》

リモコンの電池の寿命が近づくと、液晶表示部に電池切れマークが点滅表示します。

下記の要領で新しい電池に取り替えてください。



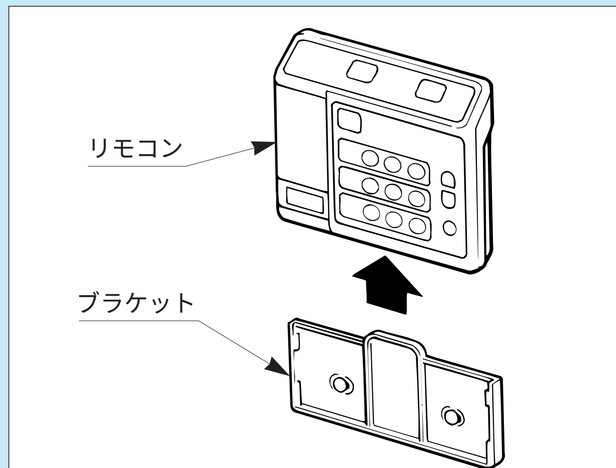
注意

●電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。

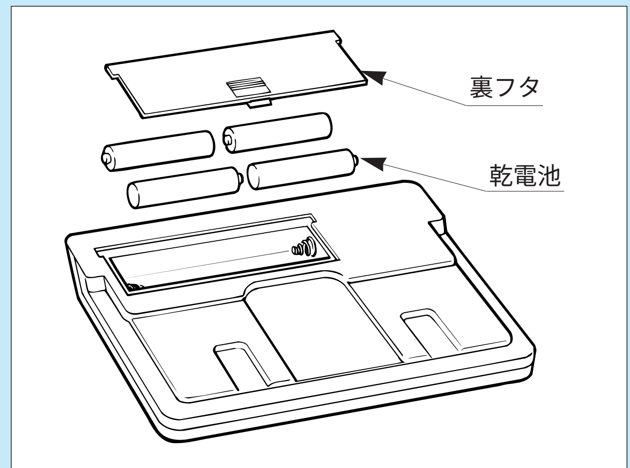
●新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

リモコン電池の取替方法

1. リモコンを上に持ち上げて、ブラケットから外します。



2. 裏フタを外し、新しい乾電池（1.5V単三、4本）に取り替えます。

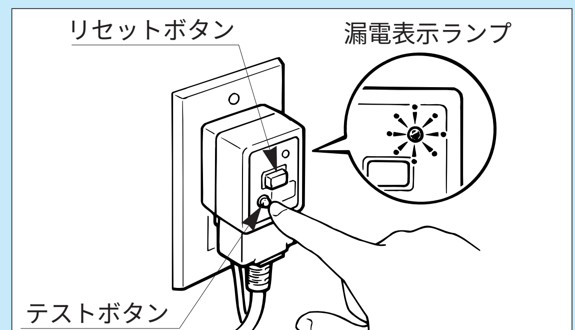


3. 裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。

《漏電保護プラグの点検》

漏電保護プラグの点検方法

1. 漏電保護プラグのテストボタンを押して、漏電表示ランプが点灯することを確認してください。
2. リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認してください。



お手入れ方法

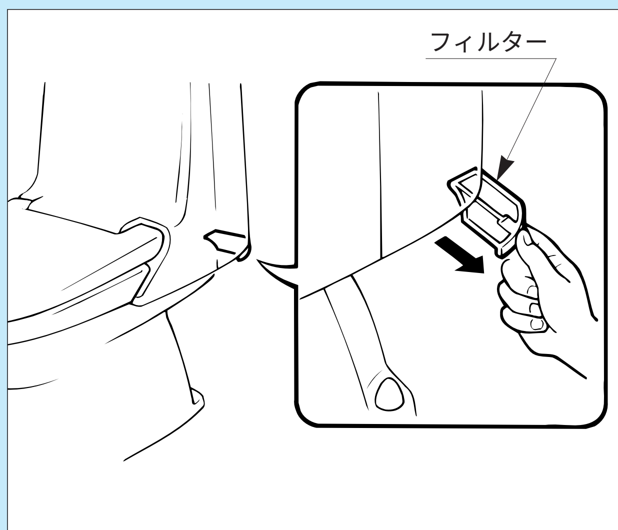
《部屋暖房用フィルターの掃除》

―部屋暖房付の場合―

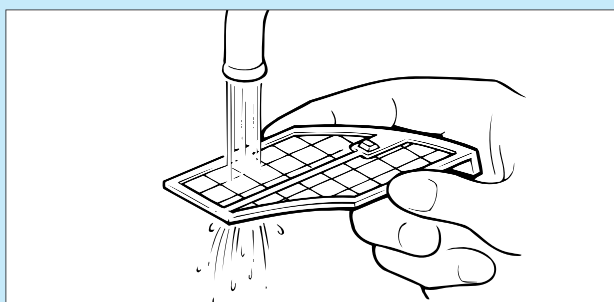
部屋暖房用空気取入口のフィルターがホコリ等で詰まると暖房能力が低下します。部屋暖房使用期間中は1ヶ月に1回程度掃除をしてください。

部屋暖房用フィルターの掃除方法

1. フィルターをロータンク下部の部屋暖房用空気取入口から取り外します。



2. フィルターを水洗いしてホコリ等を取り除きます。清掃後、乾燥させてからフィルターを部屋暖房用空気取入口に取り付けます。



注意

フィルターを外したまま、使用しないでください。
※故障の原因となります。

お手入れ方法

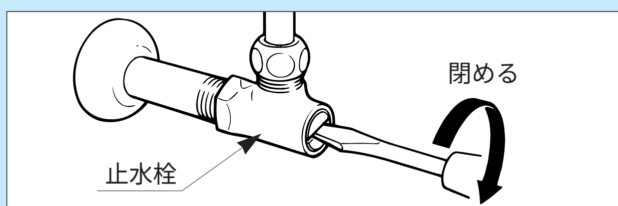
長期間使用しない場合

《長期間使用しないときの準備》

旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないと中の水が汚れて詰まりの原因になります。また、冬期などで冷え込みが厳しいときには、凍結して破損することがあります。これらを防止するため、以下の手順でシャワートイレ内の水を抜いてください。特に、別荘でお使いの場合は、帰宅前に必ず行ってください。人がいない家では予想以上に室温が下がります。

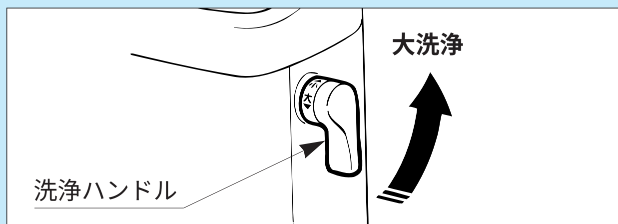
水抜きおよび電源の取外し

1. 止水栓を閉めて、ロータンクへの給水を止めます。



注意 **止水栓の調節部は樹脂製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

2. 便器の洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜きます。



3. ロータンク左下にある温水タンク水抜栓の下に洗面器等（容量が3.5L以上）を置きます。

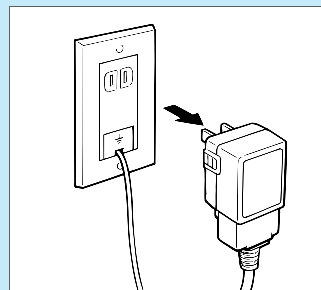
4. 温水タンク水抜栓を左に回して外し、水を抜きます。水抜き後、必ず温水タンク水抜栓を取り付けてください。



5. 洗面器が置けない場合、便座に直接手を置いたまま、おしりスイッチ「強」を押します。このとき、洗浄水が周囲に飛び散らないように手で受け止めてください。



6. 漏電保護プラグをコンセントから抜きます。



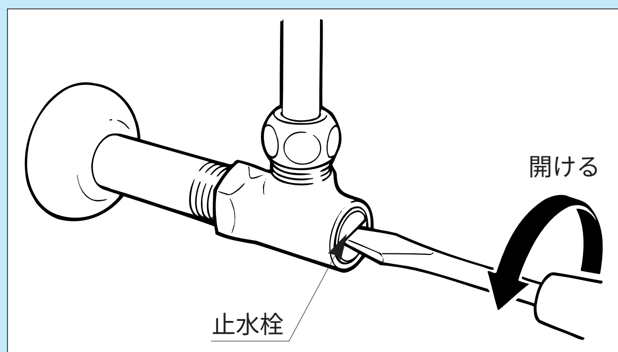
注意

特に凍結の恐れがある地域などでは、凍結破損防止のため、給水管内から水を抜く必要があります。
寒冷地仕様（水抜式）をお使いの方は、上記の手順に加えて水抜栓を操作して必ず水を抜いてください。（☞41ページ）

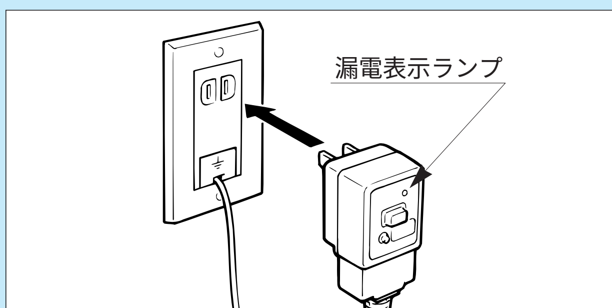
《再び使用するときの操作（試運転）》

おしり洗浄・ビデ洗浄の確認

1. 止水栓を開いて、ロータンクへの給水を行います。



2. 漏電保護プラグをコンセントに差し込み、漏電保護プラグの漏電表示ランプが点灯していないことを確認します。



3. 便器の洗浄ハンドルを操作して、便器内洗浄を数回行います。（温水タンクへの給水）

4. 腕を便座にのせ、おしりスイッチを押します。
洗浄水が噴出してきたら、周囲に飛び散らないように手のひらで受けてください。止スイッチを押すと洗浄水が停止します。

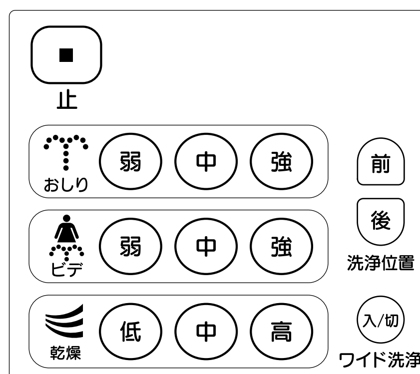


注意

便座に触れないとおしり、ビデ洗浄が作動しません。
したがって洗浄水を出す場合は、必ず便座に触れたままスイッチを押してください。

5. おしりスイッチを押し替えて洗浄水の強さが変わることを確認します。

6. ビデスイッチを押して、おしり洗浄と同じように洗浄水が噴出することを確認します。



※ 他の機能も正常に作動するか、“ ご使用方法 ” の項目にしたがって操作してみてください。もし、正常に作動しないことがありましたら “ 修理を依頼される前に ”（42ページ）をご覧になってください。

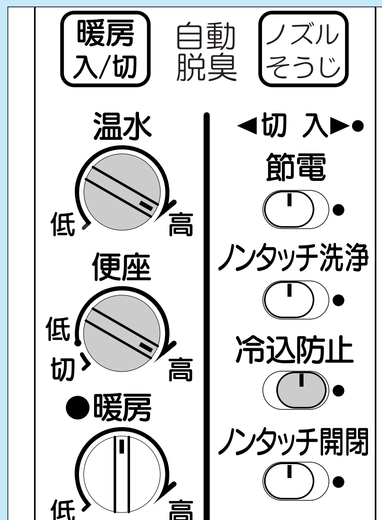
冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

漏電保護プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込んでおいてください。

一般的な凍結防止方法

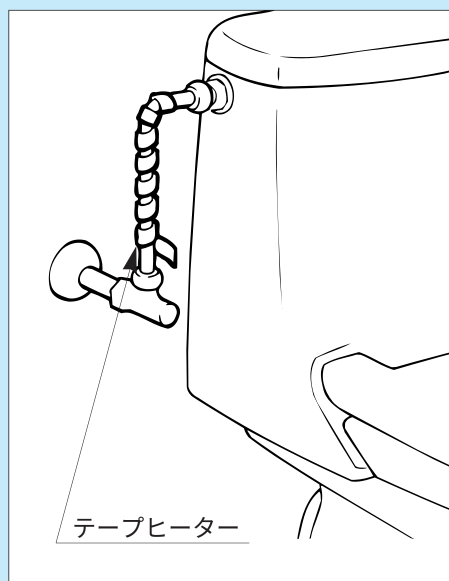
必ず温水ダイアルを「高」にします。
温水タンクの保温効果により溜水凍結による破損を防止します。
特に凍結の恐れのある夜間は、便フタを閉じ、便座ダイアルを「高」にします。



それでも凍結の恐れのある地域では、できるだけトイレ室内の暖房を行うようにします。

部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にして室内を暖めます。

室内が暖房できないときは、接続銅管に市販のテープヒーターを取り付けます。



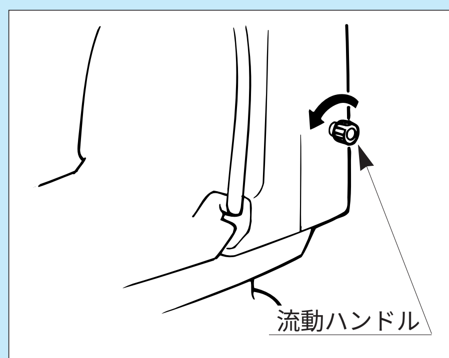
寒冷地仕様の流動式タイプの便器を使用している場合の凍結防止方法

1. 温水ダイアルと便座ダイアルを「高」にして便フタを閉じます。

部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にして室内を暖めます。



2. 流動ハンドルを回して、ロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。



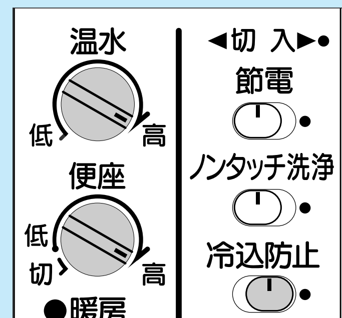
参考

流動ハンドルをいっぱいまで回すと1時間に約100Lの水量が出ます。このとき約-10℃まで凍結を防止します。

寒冷地仕様の水抜式を使用している場合の凍結防止方法

1.シャワートイレ内部の凍結防止のため、必ず温水ダイアルと便座ダイアルを「高」にして便フタを閉じます。
できるだけトイレ室内の暖房を行うようにします。

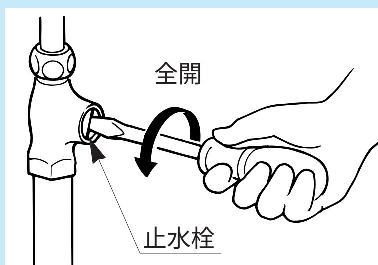
部屋暖房付の場合は、冷込防止スイッチを「入」にして室内を暖めます。

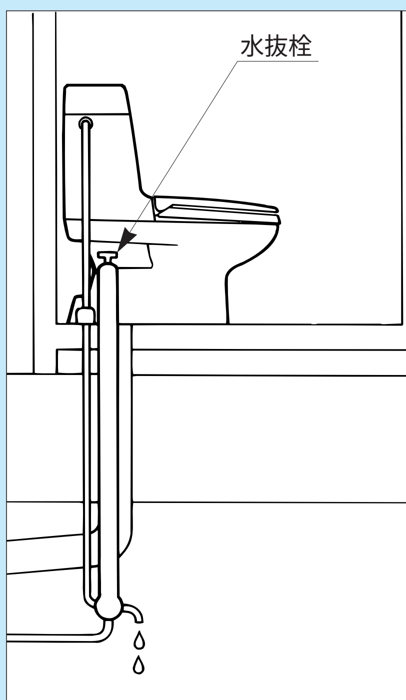


2.室内の水抜栓を操作して、配管内の水を抜いてください。

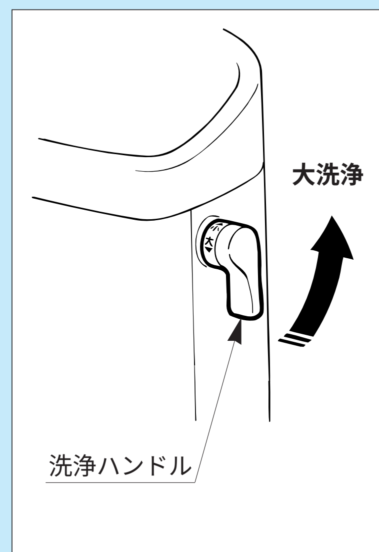
注意

水抜栓と止水栓が両方ある場合、止水栓は必ず全開にして使用してください。止水栓を絞ると水が抜けきれず、凍結する恐れがあります。



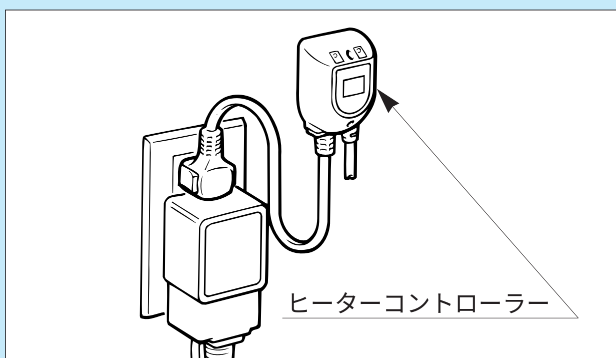


3.洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜いてください。

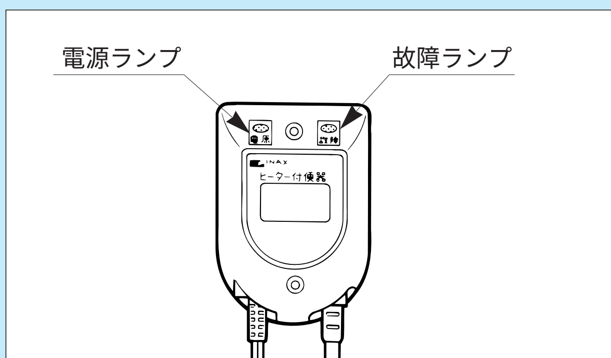


ヒーター付便器の凍結防止方法

ヒーター付の場合は、ヒーターコントローラーの電源プラグをコンセントに差し込みます。



このとき電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。



修理を依頼される前に

《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現　象	原　因	処　置
ロータンクまたは便器下部に水滴がついている。	湿度が高く結露した。	こまめにふき取ってください。
洗浄水が出ない。	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	漏電保護プラグがコンセントに差し込まれていない。	漏電保護プラグを完全に差し込みます。
	漏電保護プラグをコンセントに差し込むとき、便座に触れていた。	便座に触れないようにして、漏電保護プラグを差し直します。
	漏電している。（漏電表示ランプが点灯している。）	漏電保護プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、漏電保護プラグを抜き、修理を依頼してください。
	止水栓が閉じられている。	止水栓を左に回します。(☞11ページ)
	着座センサーが入っていない。	着座しないと洗浄水（おしり、ビデ）はでません。(☞23ページ)
	リモコンの電池が切れている。	新しい電池に交換します。(☞36ページ)
	温水タンクが満水になっていない。	便器洗浄を2～3回行います。
洗浄水が温かくない。	温水ダイアルが適当な温度に調節されていない。	温水ダイアルを回し、適当な温度に調節します。　(☞14ページ)
	長時間洗浄した。	約3分で温かくなります。(☞25ページ)
	温水タンクが満水になっていない。	便器洗浄を2～3回行います。
	節電中です。	節電時間を変更します。(☞21ページ)
暖房便座が暖かくない。	便座ダイアルが適当な温度に調節されていない。	便座ダイアルを回し、適当な温度に調節します。　(☞13ページ)
	節電中です。	節電時間を変更します。(☞21ページ)
長時間座ると便座がぬるく感じる。	便座ヒーターオートOFF機能が働いている。	便座ヒーターオートOFF機能を解除します。　(☞13ページ)
リモコン受光部内のランプ（赤色）が点滅している。	温水、便座、乾燥、部屋暖房のいずれかの機能に不具合が生じている。	故障していますのでコンセントから漏電保護プラグを抜いて、修理を依頼してください。
部屋暖房しても暖かくならない。	部屋暖房用フィルターが目詰まりをしている。	フィルターの掃除をします。(☞37ページ)
便器内に水が流れっぱなしになる。	洗浄ハンドルの鎖がからまっている。	ロータンクフタを外し、鎖のからまり、またはフロート弁のひっかかりを取ります。
	フロート弁がひっかかっている。	

上記処置で故障が直らない場合は、漏電保護プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはお近くの当社支社・営業所・㈱INAXメンテナンス・お客さま相談室へご連絡ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（42ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
●コードの傷みやコンセントのガタツキ
●コンセントや漏電保護プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



2. 保証書をご覧ください

保証書をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

※ 保証書は、販売店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から１年間です。

なお、保証期間中でも以下の場合、有料修理とさせていただきます。

1) 使用・維持管理上の誤り、および不当な修理・改造による故障および損傷
2) お買い求め後の取付場所の移動、およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
3) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
4) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
5) 保証書の提示がない場合
6) 保証書に取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入がない場合、あるいは字句の書き替えられた場合

このほか保証書には、重要な事項を記載していますので、必ずよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

■保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

3. 修理を依頼されるとき（つづき）

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. タイプ名（シャワートイレ2820タイプ）と色番
3. ご購入日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの
- ●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、㈱INAXメンテナンスまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

6. 商品について不明な点、およびアフターサービスについておわかりにならないとき

お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談室にご相談ください。

■お問い合わせ先について

お問い合わせの電話番号は、下記に記載しています。

- ●**お求めの販売店**：保証書をご覧ください。
- ●**当社支社、お客様相談室**：本書の裏表紙をご覧ください。
- ●**㈱INAXメンテナンス**：同梱のチラシをご覧ください。（フリーダイヤル：0120-1794-11）

お問い合わせの受付時間は、9：00～17：00（土、日、祝日を除く）です。

仕　様

タ　イ　プ		部屋暖房付・電動開閉付	部屋暖房無・電動開閉付	部屋暖房無・電動開閉無
最　大　定　格		AC100V・930W　50／60Hz	AC100V・590W　50／60Hz	AC100V・580W　50／60Hz
対応便器と便器洗浄方式		アメージュM便器（C-120型）：サイホン式 アメージュG便器（C-130型）：サイホンゼット式 リトイレ便器（C-140型）：サイホンゼット式		
洗　浄　水　量		大：10L、小：8L　（実容量8L）		
商　品　寸　法		幅410mm×奥行765mm×高さ875mm（手洗無）、964mm（手洗付）		
商　品　質　量		約39kg（機能部：約14kg、便器部：約25kg）		
洗浄	温水タンク・容量	貯湯式2.6L		
洗浄	ノ　ズ　ル	おしり・ビデ専用　オートスライド式		
洗浄	ノ　ズ　ル　穴	おしり：φ1.2×3ヶ、ビデ：φ1.1×5ヶ		
洗浄	おしり吐水量	0～1.6L／分（3段階調節）		
洗浄	ビデ吐水量	0～1.6L／分（3段階調節）		
洗浄	給　水　方　式	ギヤポンプによる吸込み式		
洗浄	温水ヒータ容量	500W		
洗浄	温水タンク内制御温度	水温～約40℃（無段階切替）		
洗浄	安　全　装　置	サーモスタット・温度ヒューズ・ 空だき防止フロートスイッチ・高温感知スイッチ		
温風乾燥	風　量	0.4m^3／分		
温風乾燥	温風ヒータ容量	0・210・370W（室温15℃の場合）		
温風乾燥	温風温度調節	低・中・高（室温補正）		
温風乾燥	安　全　装　置	温度ヒューズ（2個）		
暖房便座	ヒ　ー　タ　容　量	48W		
暖房便座	表　面　温　度	切（室温）～約40℃		
暖房便座	温　度　調　節	無段階切替		
暖房便座	安　全　装　置	温度ヒューズ		
脱臭	脱　臭　方　式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式		
脱臭	脱　臭　能　力	0.11m^3／分		
脱臭	脱臭カートリッジ寿命	約7年		
部屋暖房	風　量	0.3m^3／分	—	
部屋暖房	温風ヒータ容量	340W	—	
部屋暖房	温風温度調節	低～高（無段階切替）	—	
部屋暖房	安　全　装　置	サーモスタット・温度ヒューズ	—	
節　電　機　能		節電タイマー6時間（6時間後自動復帰／24時間毎繰返タイマー内蔵）		
電　源　コ　ー　ド		有効長さ1.2m（漏電保護プラグ、アースコード付）		
使　用　温　度　範　囲		0～40℃		
そ　の　他　の　機　能		●着座センサー ●洗浄位置調節・ワイド洗浄 ●ノズルそうじスイッチ ●便座・便フタスローダウン ●ノンタッチ便フタ開閉・便座電動開閉（電動開閉付の場合） ●ノンタッチ大小洗浄、便器自動洗浄 ●便フタワンタッチ着脱機構 ●大小洗浄		

注意　この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

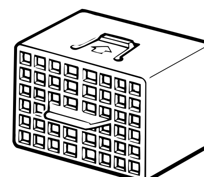
別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

別売品について

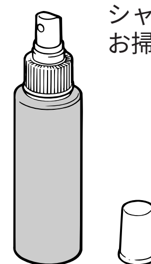
■取替え用脱臭カートリッジ　品番：CWA-23

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。（☞34ページ）



■シャワートイレお掃除クリーナー　品番：CWA-20

トイレ用洗剤や住宅用洗剤などで便座などの樹脂部をお手入れすると割れて事故につながることがあります。便座や便フタ、タンクカバーの樹脂部には、シャワートイレお掃除クリーナーをお使いください。（☞31ページ）



■シートカバー品番：**ACF-355、ACF-455**（シャワートイレ用）
■便フタカバー品番(電動開閉付の場合)：**ACF-446**（電動開閉フタ用）
(電動開閉無の場合)：**ACF-344、ACF-444**（ショートタイプ）

他社製品や不適切なカバーによっては、便座や便フタが電動で開かなかったり（電動開閉付の場合)、着座センサーが入り放しになったり、温風口をふさいだりして不具合が生じる場合があります。 シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリーからお選びください。

※ 電動開閉無の場合、便フタカバーはACF-446（電動開閉フタ用）もご使用になれます。

※ このほかにトイレ用マット、スリッパ、ペーパーホルダーカバー、タオルを用意しております。詳しくは、お求めのシャワートイレ販売店またはお近くのINAXショールームにお問い合わせください。

別売品の購入方法

●直接、購入される場合

お求めのシャワートイレ販売店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。また、全国有名スーパー、大手家電量販店でもお求めになれます。（一部、取扱っていない場合もあります。）

●宅配サービスを利用される場合

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。（ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794）宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

株式会社INAX

本　　社	☎0569-35-2700	北海道支社	☎011-271-1713	東北支社	☎022-301-1701
首都圏統括支社	☎03-5541-7111	関東支社	☎048-668-1177	甲信支社	☎0263-36-2166
中部統括支社	☎052-201-1717	北陸支社	☎076-264-1710	関西統括支社	☎06-539-3500
中国支社	☎082-223-1710	四国支社	☎087-821-1701	九州支社	☎092-282-3154

●ショールームとお客さま相談室のご案内

札幌——011-271-1710	青森——0177-74-2345	仙台——022-265-1710	郡山——0249-22-7503
水戸——029-227-1718	高崎——0273-25-1257	宇都宮—028-634-2133	大宮——048-651-1791
銀座——03-5250-6560	新宿L21—03-3340-1700	千葉——043-222-1701	横浜——045-682-4031
松本——0263-36-7410	岐阜——058-276-1711	静岡——054-251-1701	名古屋—052-201-1715
岡崎——0564-58-1794	津——059-226-1715	新潟——025-228-1701	金沢——076-262-1701
京都——075-231-1716	奈良——0742-35-3894	大阪——06-539-3111	神戸——078-361-6680
岡山——086-222-0155	徳島——0886-26-1703	松山——089-931-5730	高松——087-821-1782
広島——082-227-1701	松江——0852-31-6038	山口——0839-73-2424	福岡——092-471-1700
熊本——096-322-1894	鹿児島—099-227-1755		

東京お客さま相談室——03-5381-1799　　名古屋お客さま相談室——052-201-1733
大阪お客さま相談室——06-539-3504

取扱店

GCW-0106(98060)